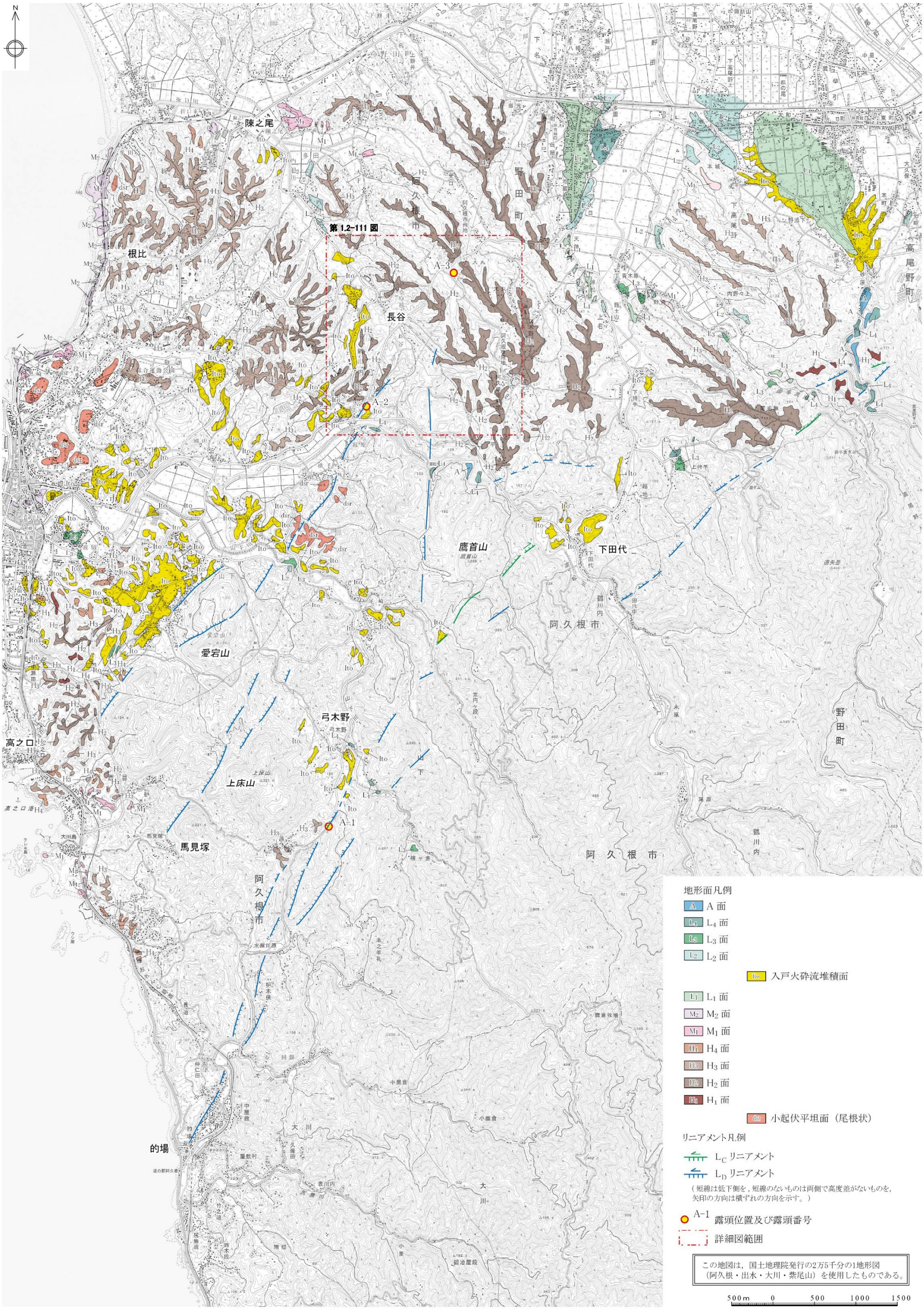
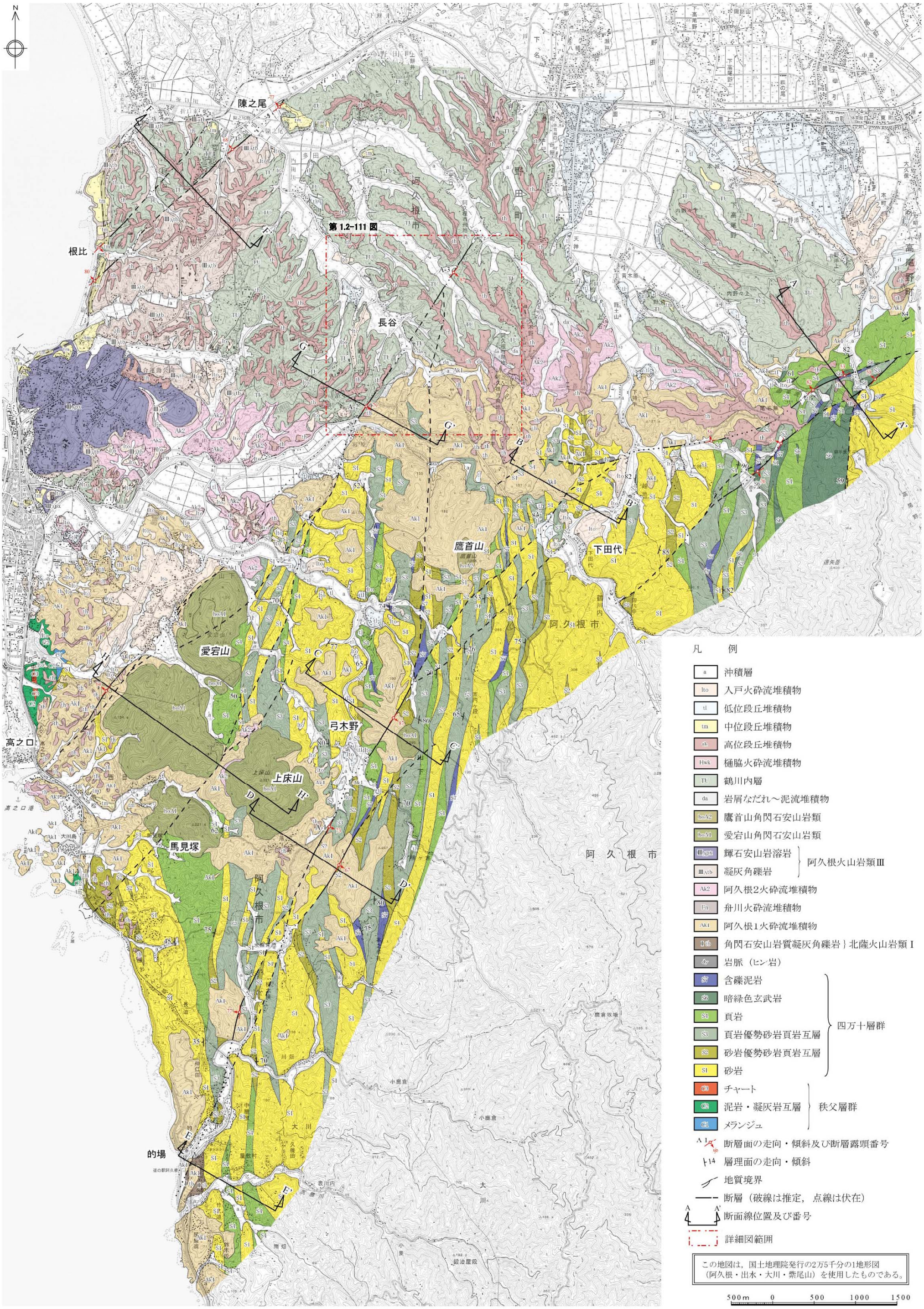
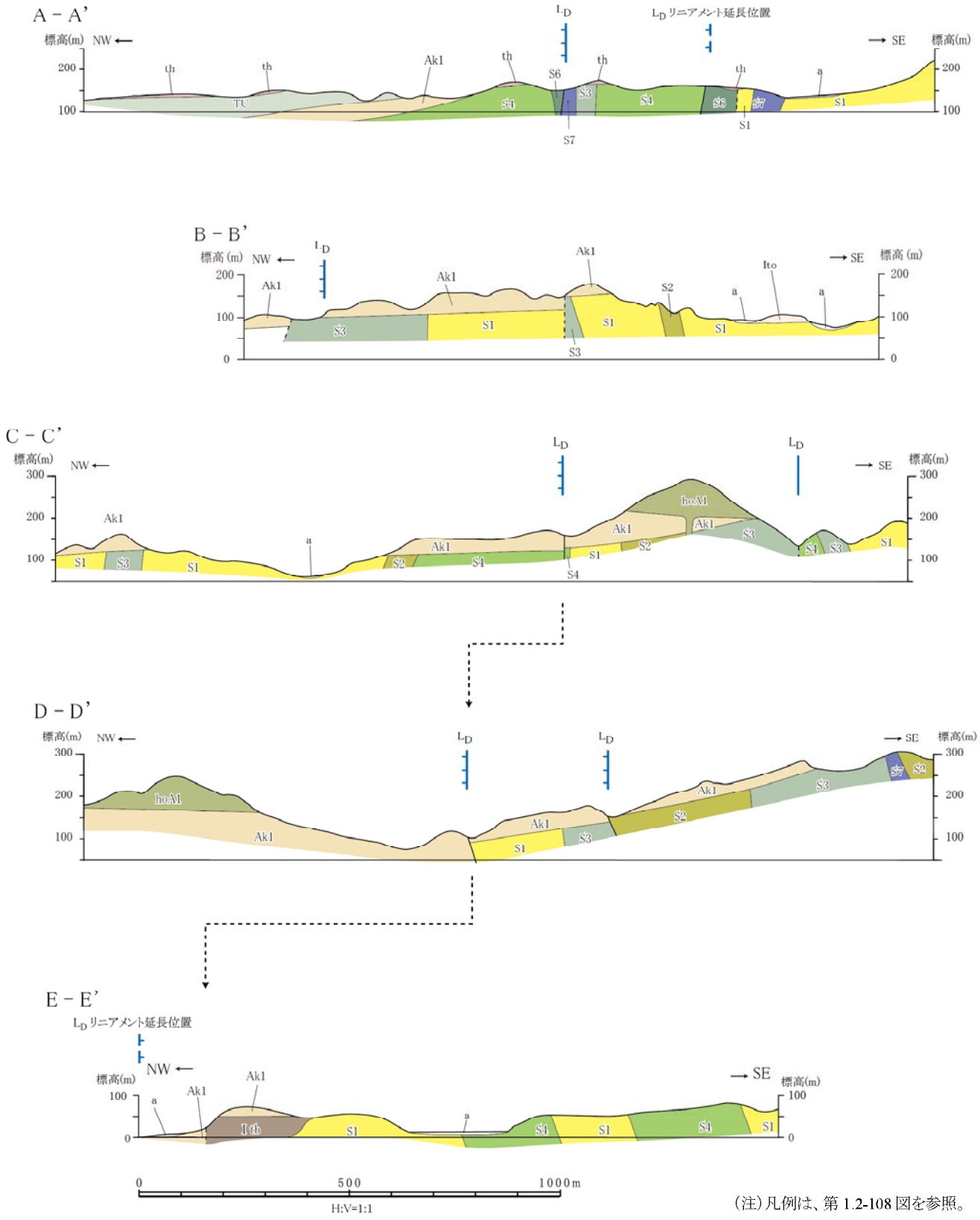


第1.2-107図　阿久根東方リニアメント群周辺の空中写真判読図

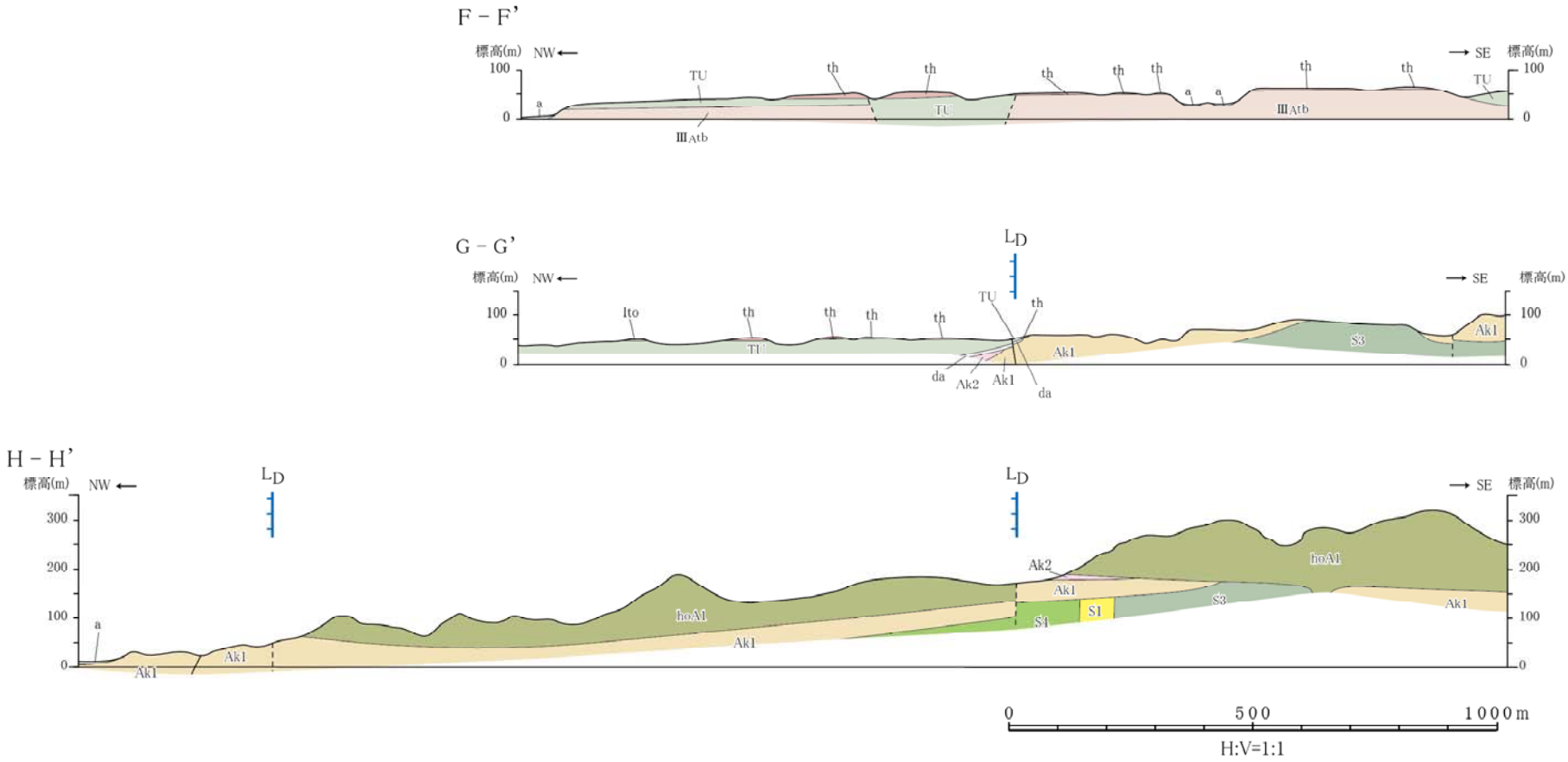


第1.2-108図　阿久根東方リニアメント群周辺の地質図



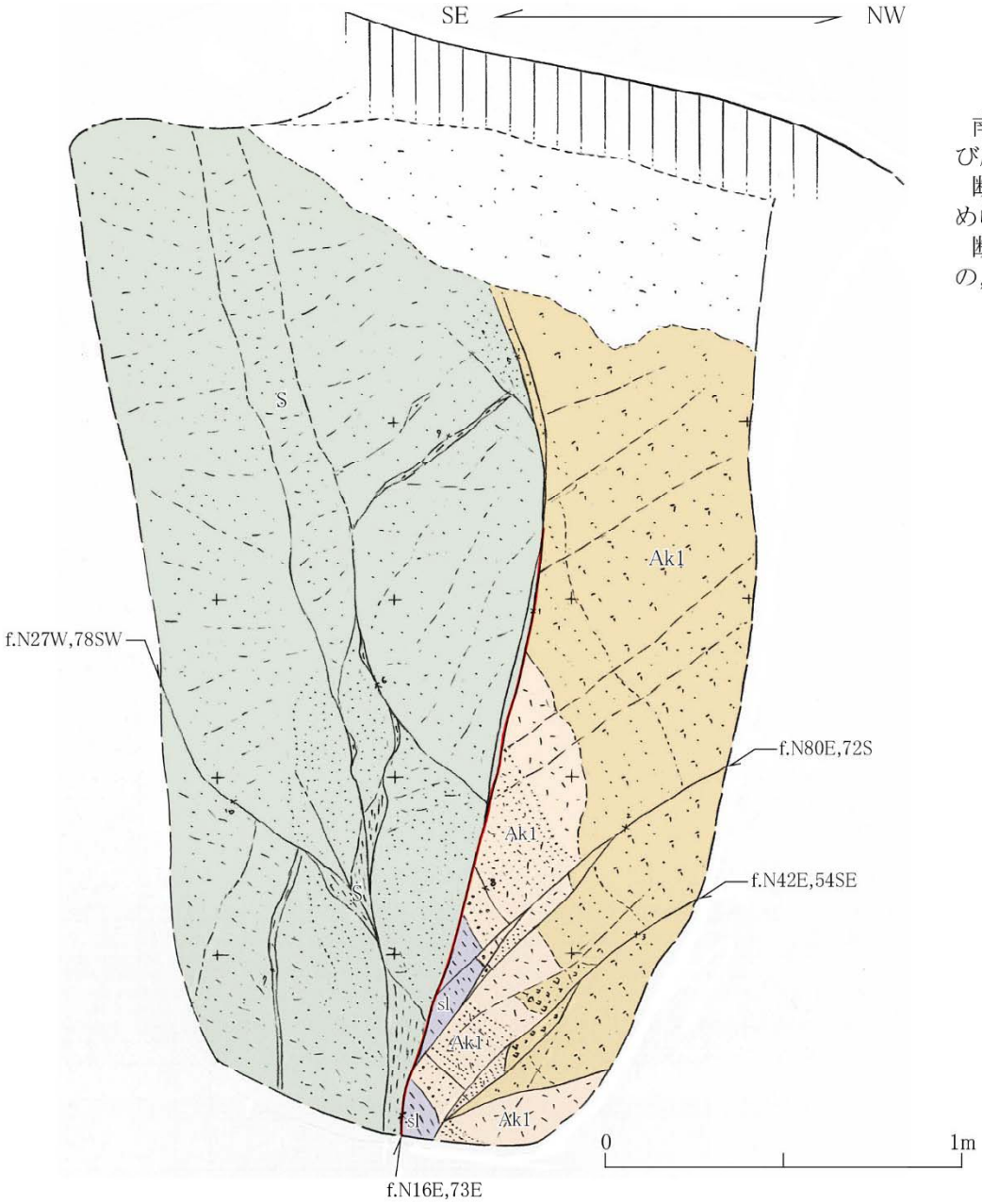
（注）凡例は、第 1.2-108 図を参照。

第1.2-109図（1） 阿久根東方リニアメント群周辺の地質断面図（その1）



（注）凡例は、第 1.2-108 図を参照。

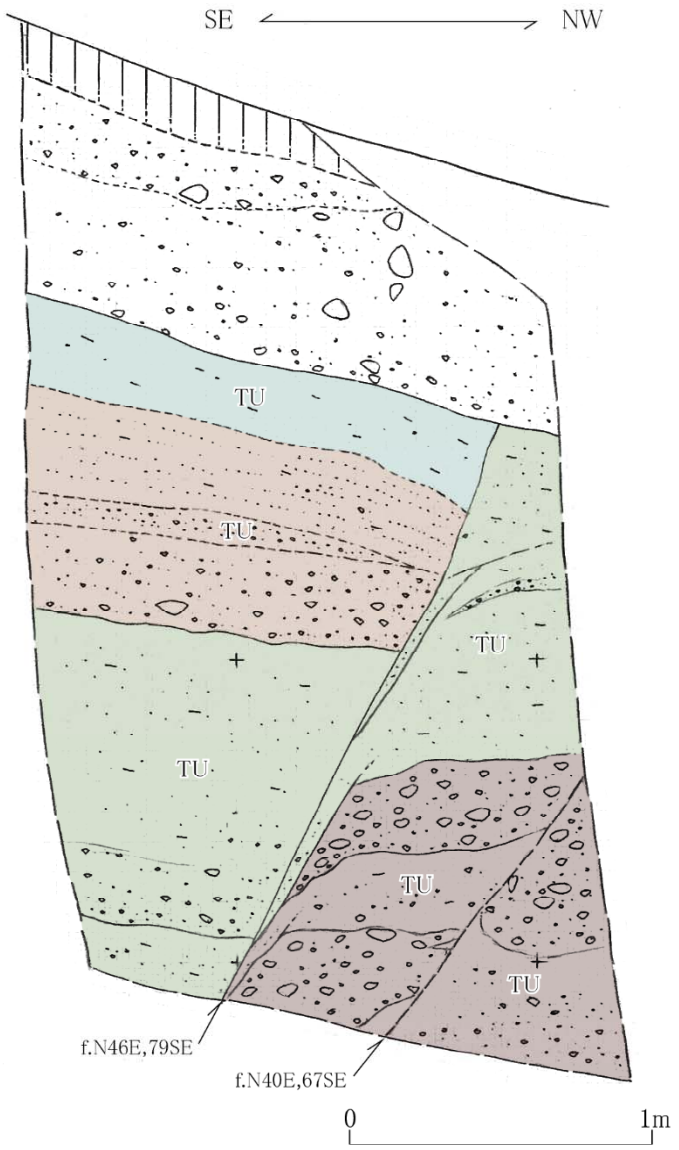
第1.2-109図（2） 阿久根東方リニアメント群周辺の地質断面図（その2）



南東側の四万十層群と北西側の阿久根1火砕流堆積物及び腐植質シルトとを境する逆断層。
断層面は湾曲し，幅 1mm ～ 5mm 程度の軟質粘土が認められる。
断層面近傍の四万十層群内には節理が認められるものの，顕著な破砕は認められない。

凡例
- 黒褐色土壌
- 茶褐色シルト質砂（一部土壌化）
- 茶褐色細粒凝灰岩
- 軽石凝灰岩
- } 阿久根 1 火砕流堆積物
- 腐植質シルト
- 細粒砂岩 } 四万十層群
- 軟質粘土
- f.N16E,73E 断層面の走向・傾斜

第1.2-110図（1） 露頭スケッチ（Loc.A-1, 阿久根市弓木野南方）



鶴川内層中の正断層。
断層面は平面的であるものの，軟質な破砕部は認められない。

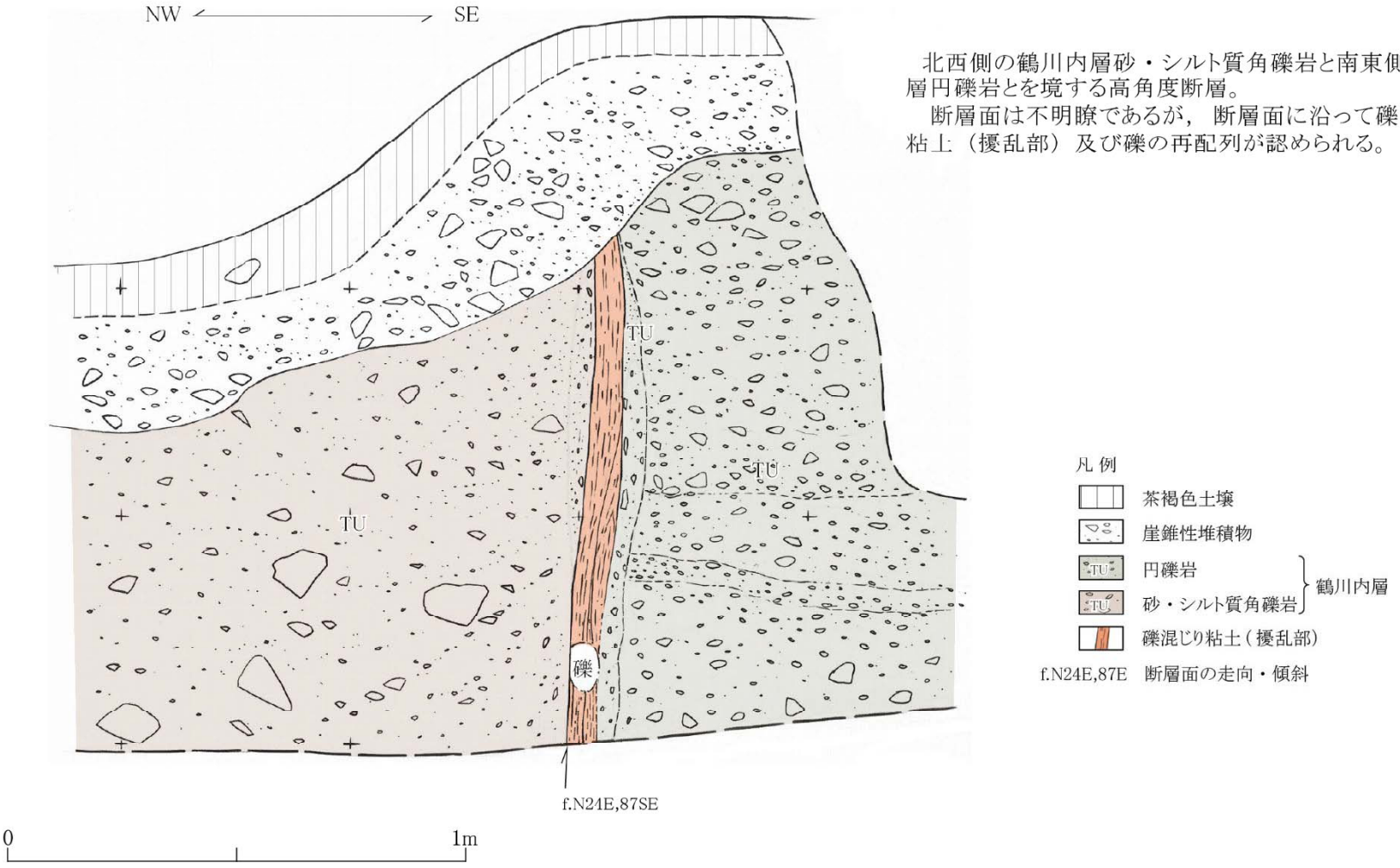
凡例

- 黒褐色土壌
- ローム質礫層
- TU 茶褐色シルト
- TU 砂層・細礫層
- TU 砂質シルト層
- TU 礫層・砂層

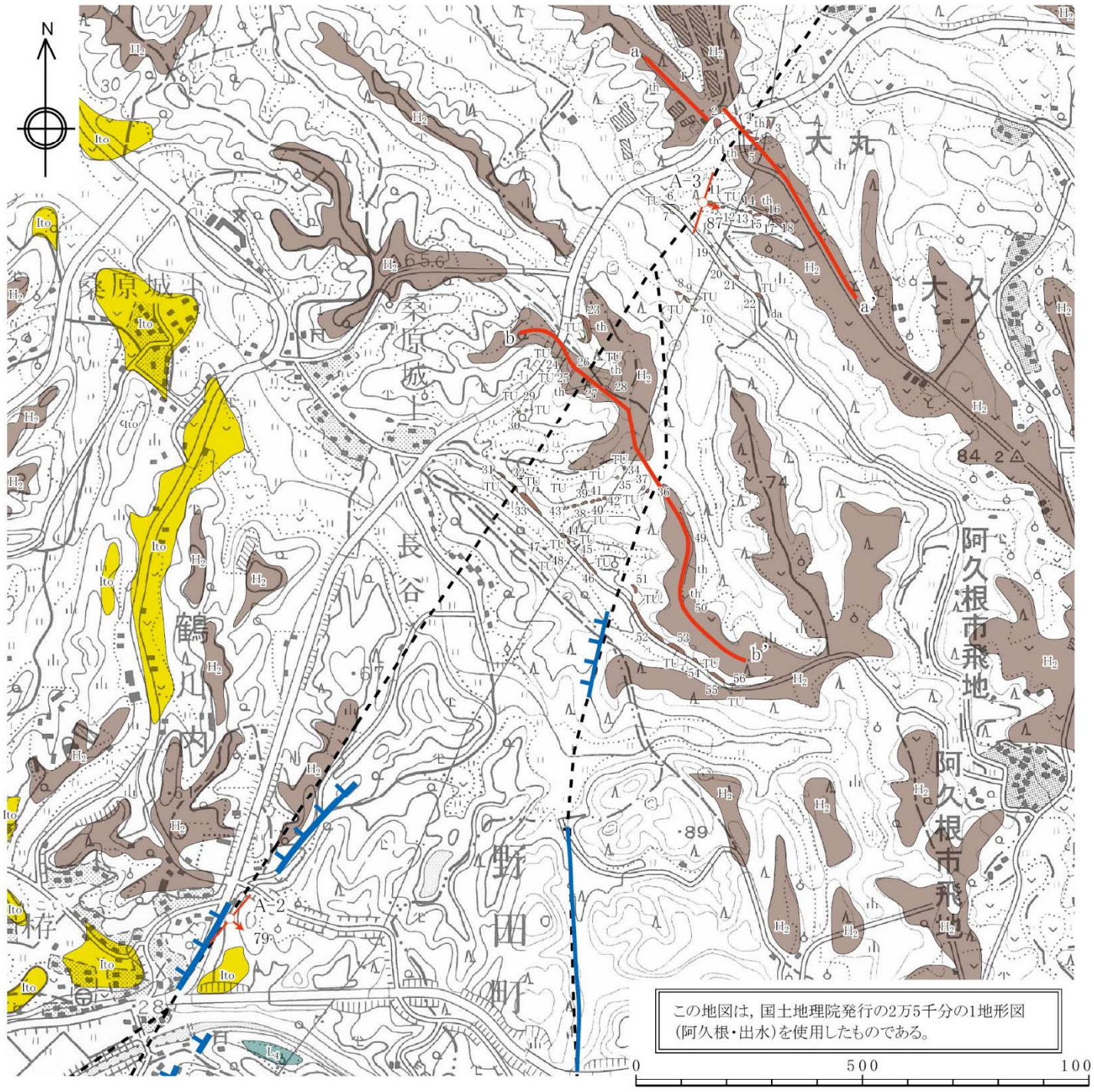
（TU 茶褐色シルト ～ TU 礫層・砂層：鶴川内層）

f.N46E,79SE　断層面の走向・傾斜

第1.2-110図（2） 露頭スケッチ（Loc.A-2，阿久根市栫）



第1.2-110図（3） 露頭スケッチ（Loc.A-3，出水市大丸）



地形面凡例

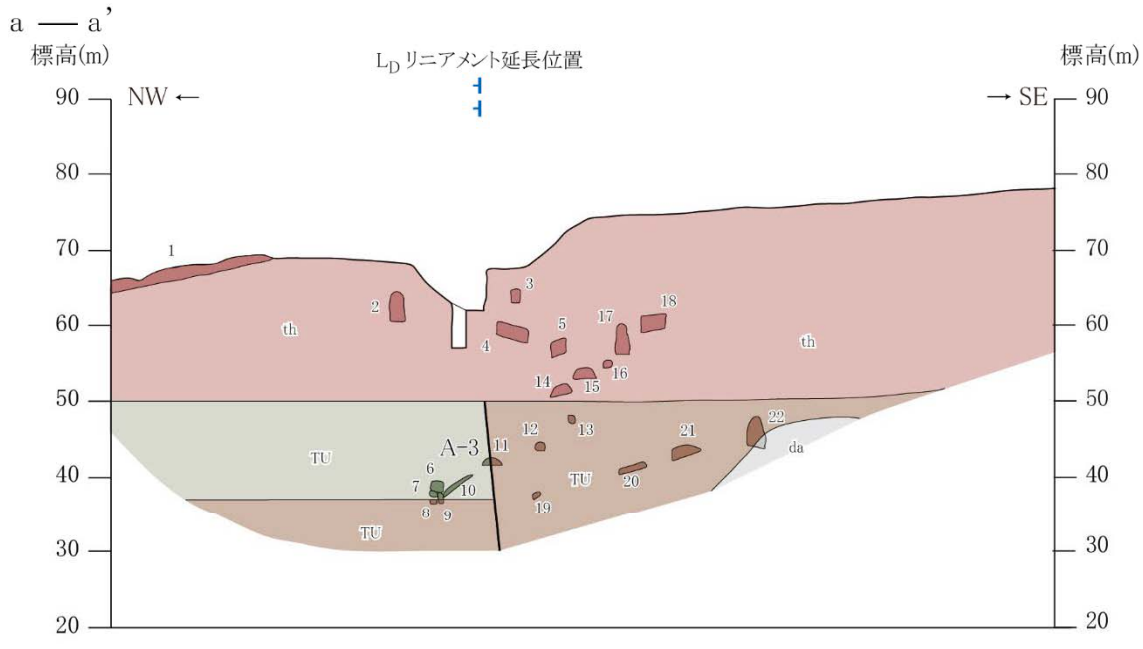
- L_4 L_4面
- Ito 入戸火砕流堆積面
- H_2 H_2面

リニアメント凡例

- L_D L_Dリニアメント
  (短線は低下側を，短線のないものは両側で高度差がないものを示す。)

露頭凡例

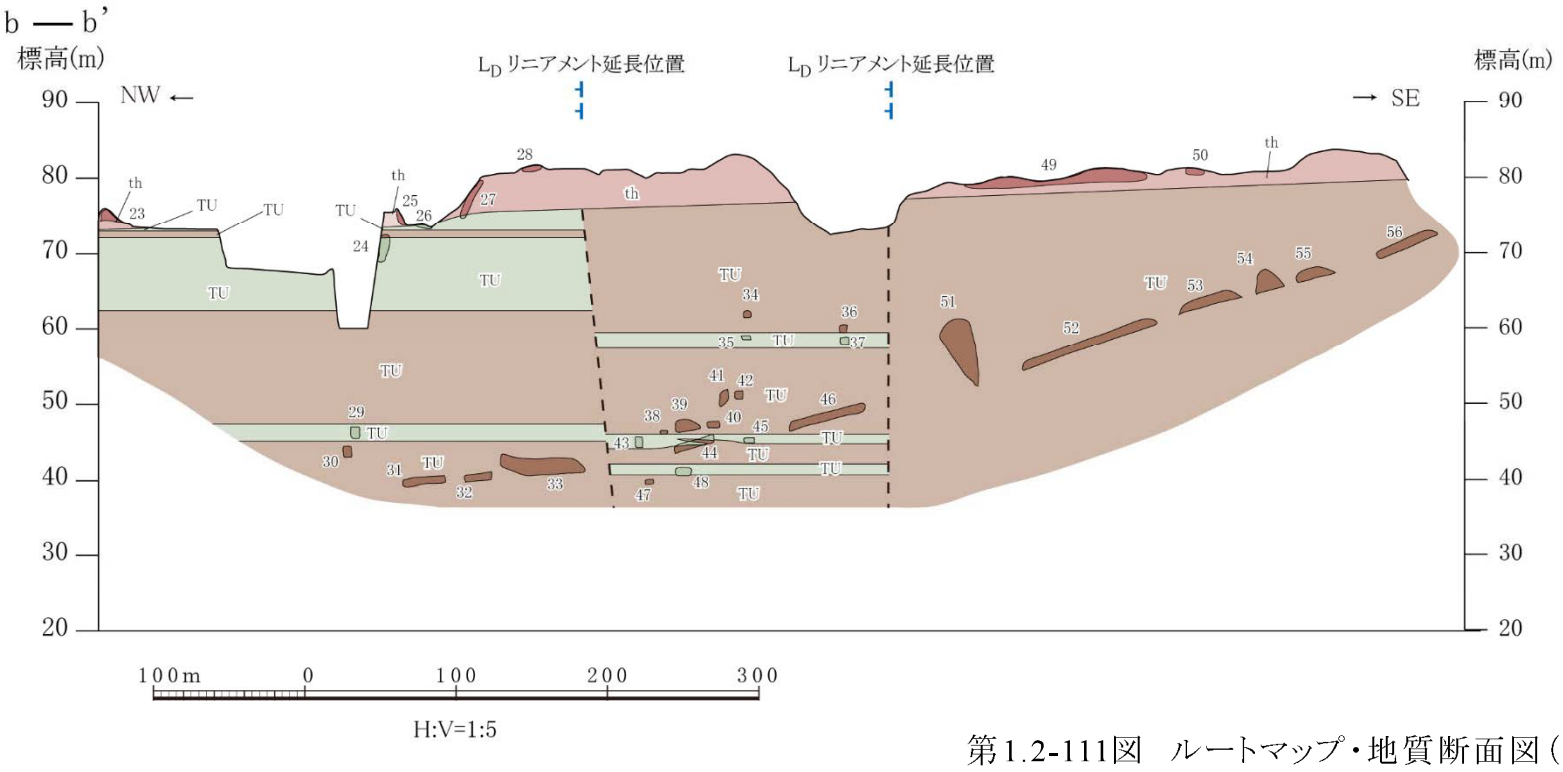
- th 高位段丘堆積物
- TU 砂質粘土層 / 粘土質礫層 / 砂質礫層 } 鶴川内層
- da 角礫層 } 岩屑なだれ堆積物
- 87 / A-3 断層面の走向・傾斜及び断層露頭番号
- 露頭位置及び露頭番号
- 地形測量線
- 断層（推定・伏在を含む）



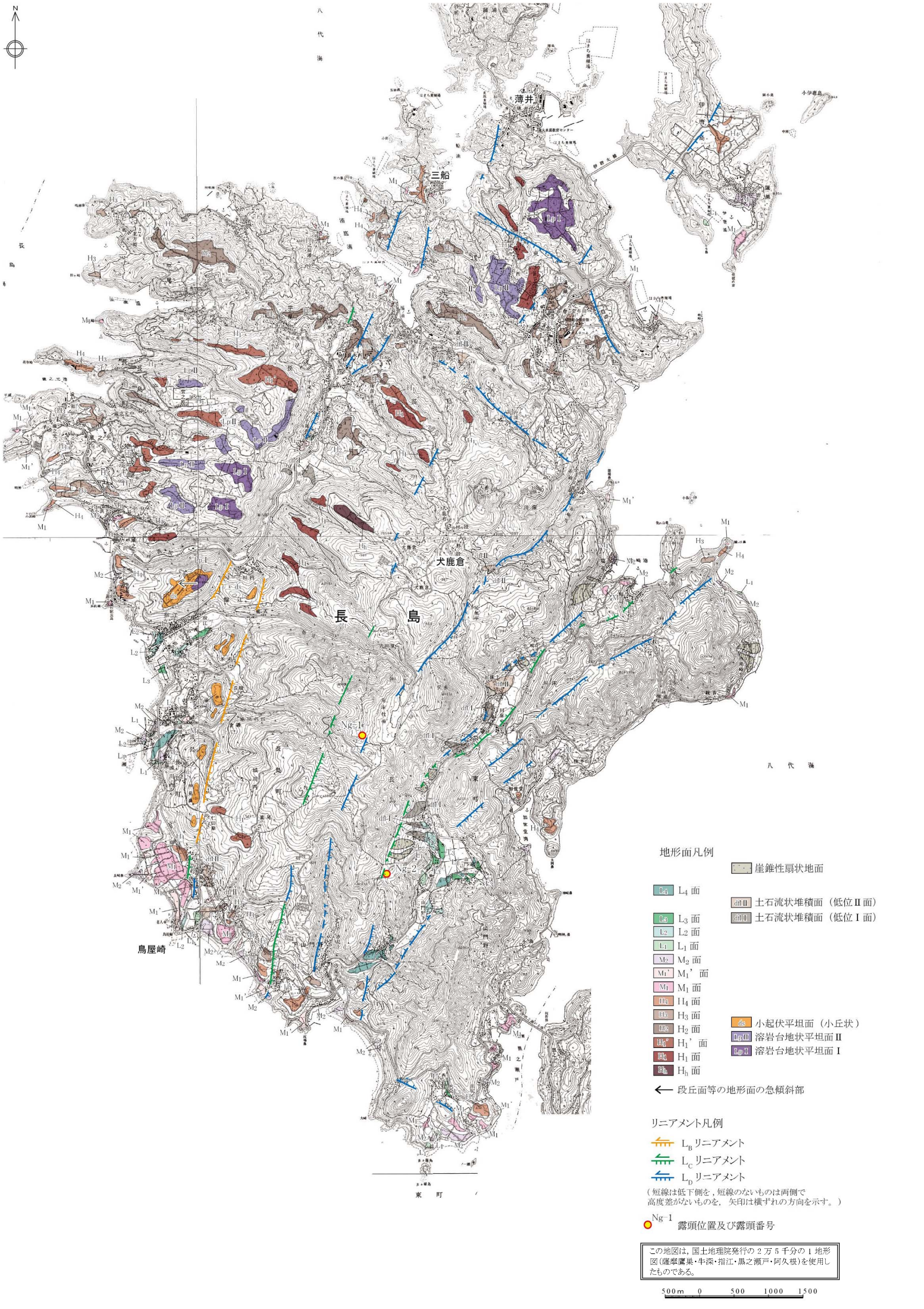
凡 例

- th 高位段丘堆積物
- TU 砂質粘土層 / 粘土質礫層 / 砂質礫層 } 鶴川内層
- da 角礫層 } 岩屑なだれ堆積物
- ——— 断層（破線は推定）
- 1 投影露頭位置及び露頭番号

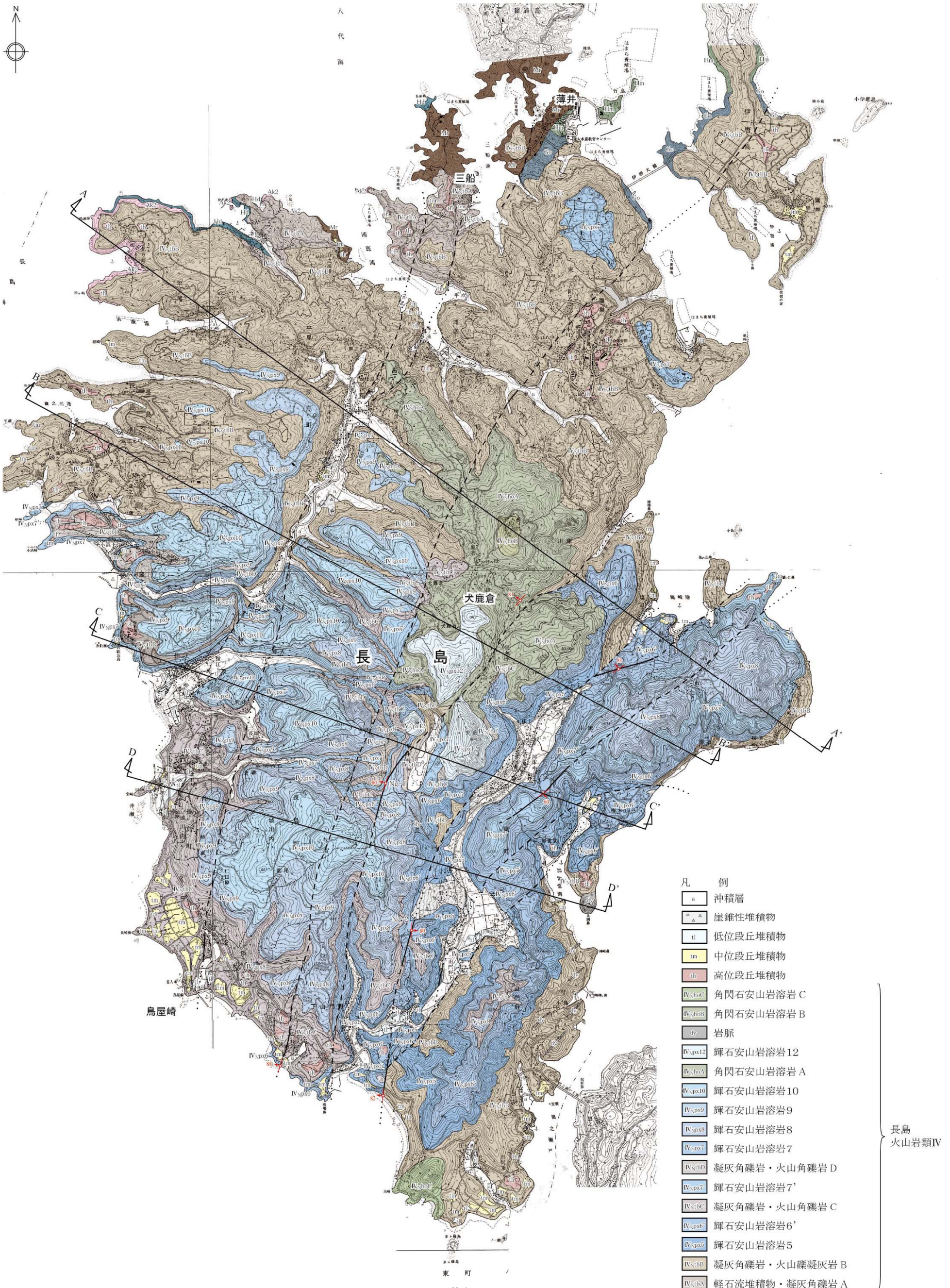
＊ a-a'の断面投影面は N48W 方向
b-b'の断面投影面は N61W 方向



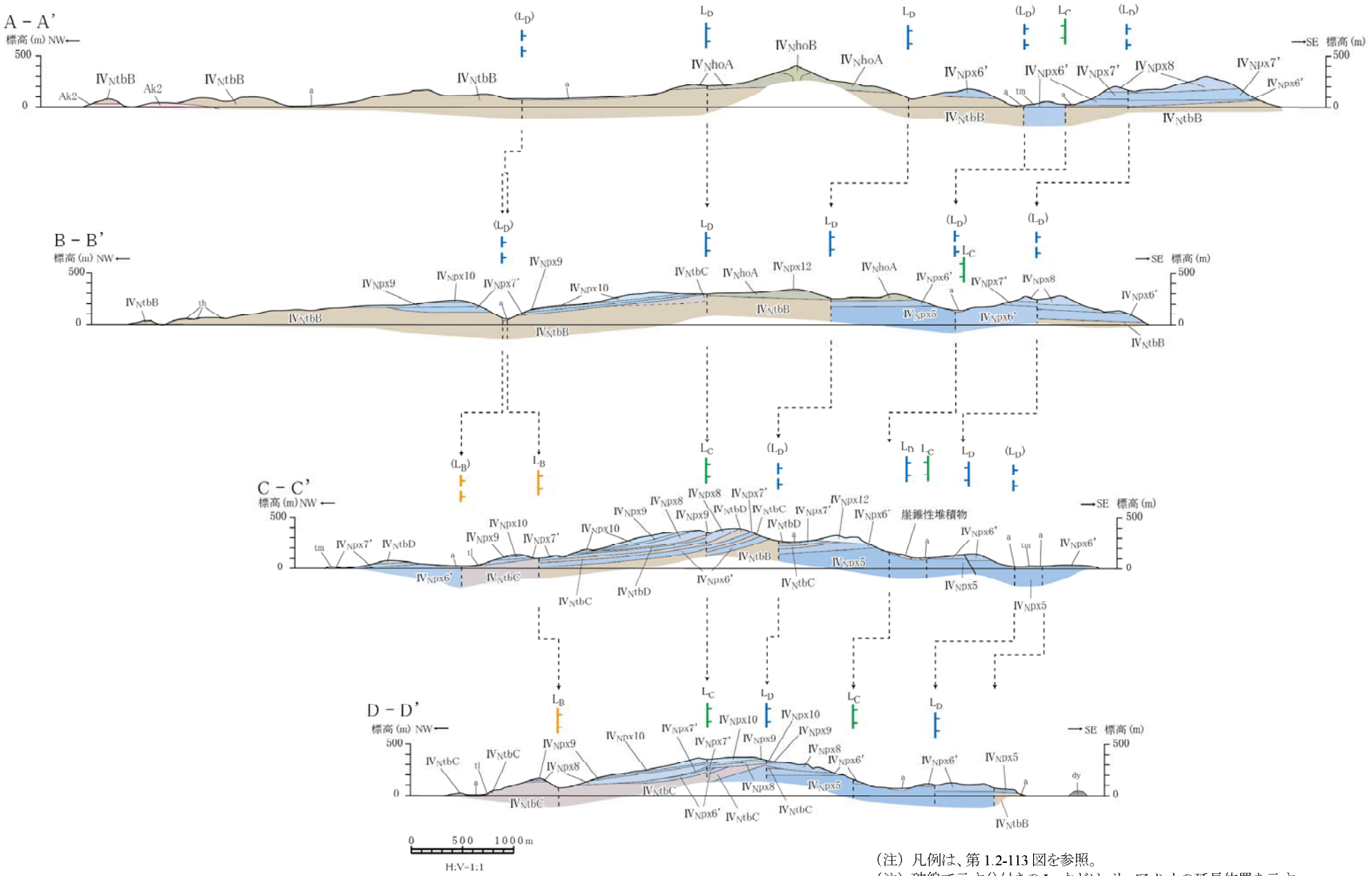
第1.2-111図　ルートマップ・地質断面図（阿久根市長谷付近）



第1.2-112図　長島西断層・長島断層群周辺の空中写真判読図

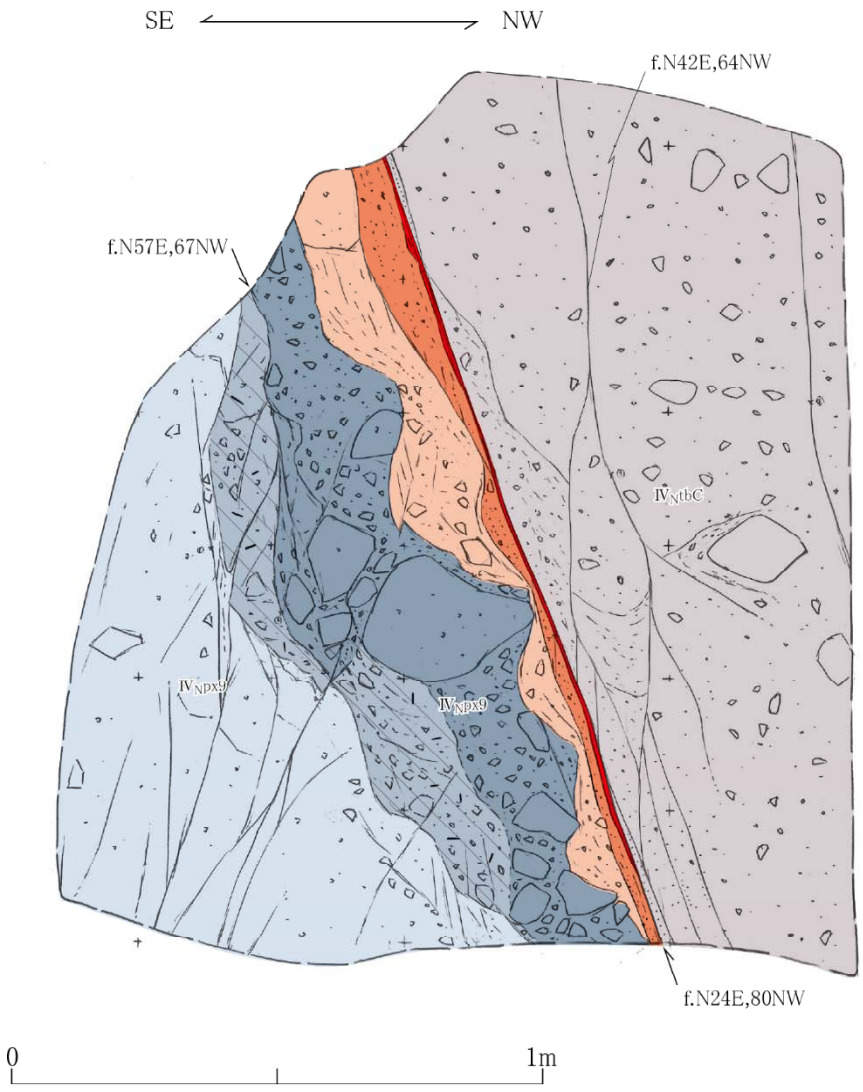


第1.2-113図　長島西断層・長島断層群周辺の地質図



（注）凡例は、第 1.2-113 図を参照。
（注）破線で示す（）付きの LD などは、リニアメントの延長位置を示す。

第1.2-114図　長島西断層・長島断層群周辺の地質断面図



南東側の輝石安山岩溶岩9（長島火山岩類Ⅳ）と北西側の凝灰角礫岩C（同火山岩類）とを境する高角度断層。
断層面は平面的であり，幅5mm～1cm程度の軟質粘土が認められる。

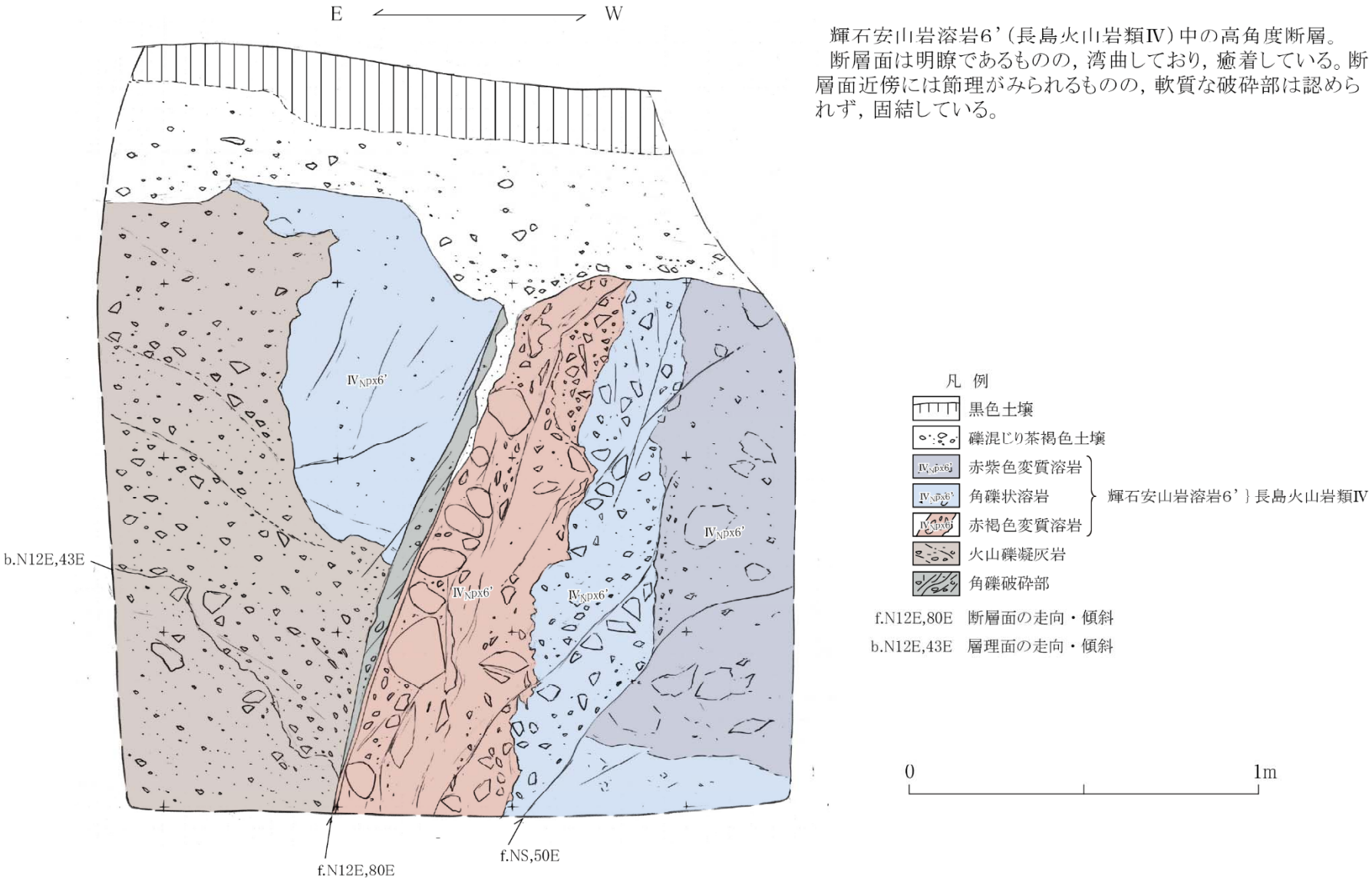
凡 例

- 輝石安山岩溶岩
- 輝石安山岩溶岩節理破砕部
- 輝石安山岩溶岩角礫破砕部
- 凝灰角礫岩C
- 赤褐色細角礫破砕部
- 角礫粘土質砂状破砕部
- 軟質粘土

輝石安山岩溶岩9 ／ 長島火山岩類Ⅳ

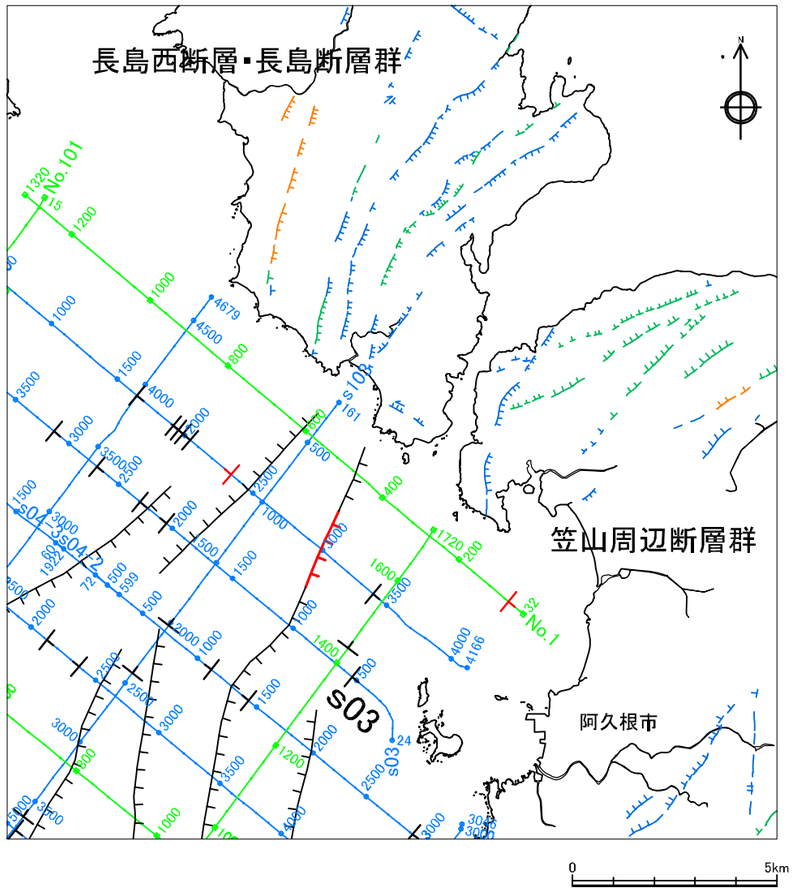
f.N24E,80NW　断層面の走向・傾斜

第1.2-115図（1） 露頭スケッチ（Loc.Ng-1，長島町毎床牧場）



輝石安山岩溶岩6'（長島火山岩類Ⅳ）中の高角度断層。
断層面は明瞭であるものの，湾曲しており，癒着している。断層面近傍には節理がみられるものの，軟質な破砕部は認められず，固結している。

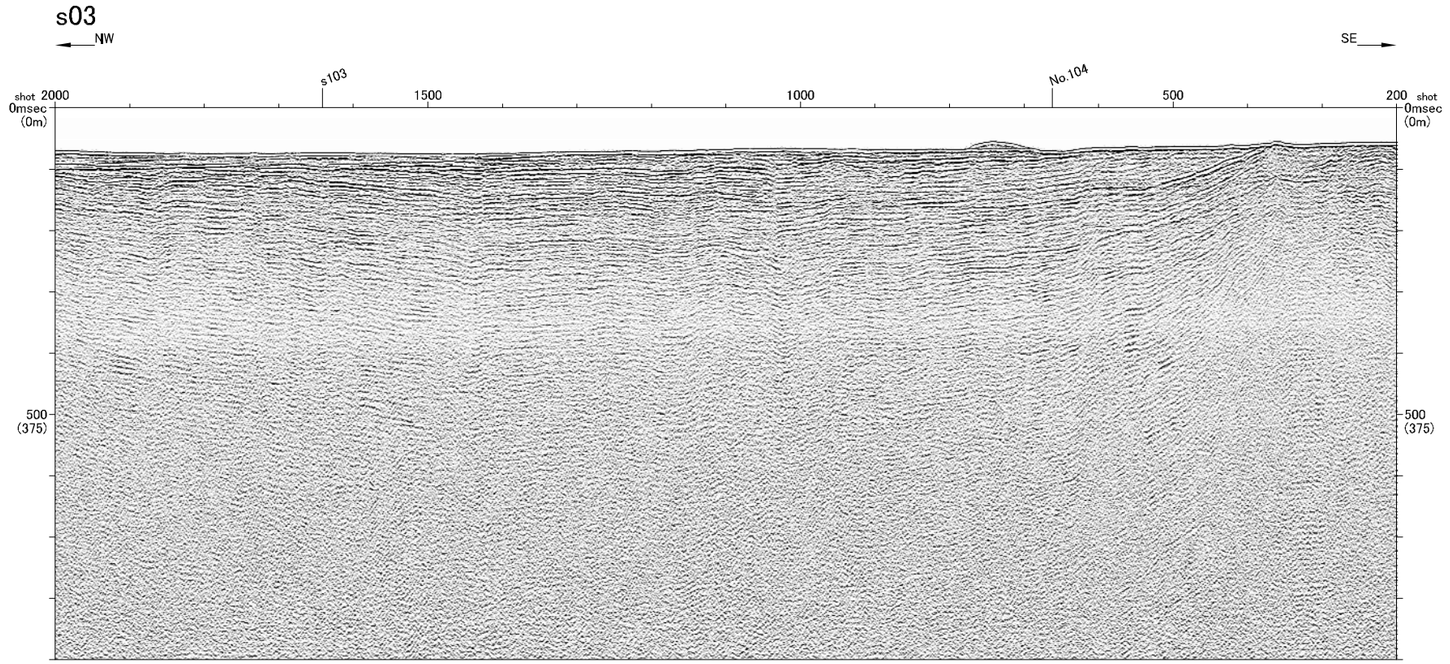
第1.2-115図（2） 露頭スケッチ（Loc.Ng-2，長島町山門野下）

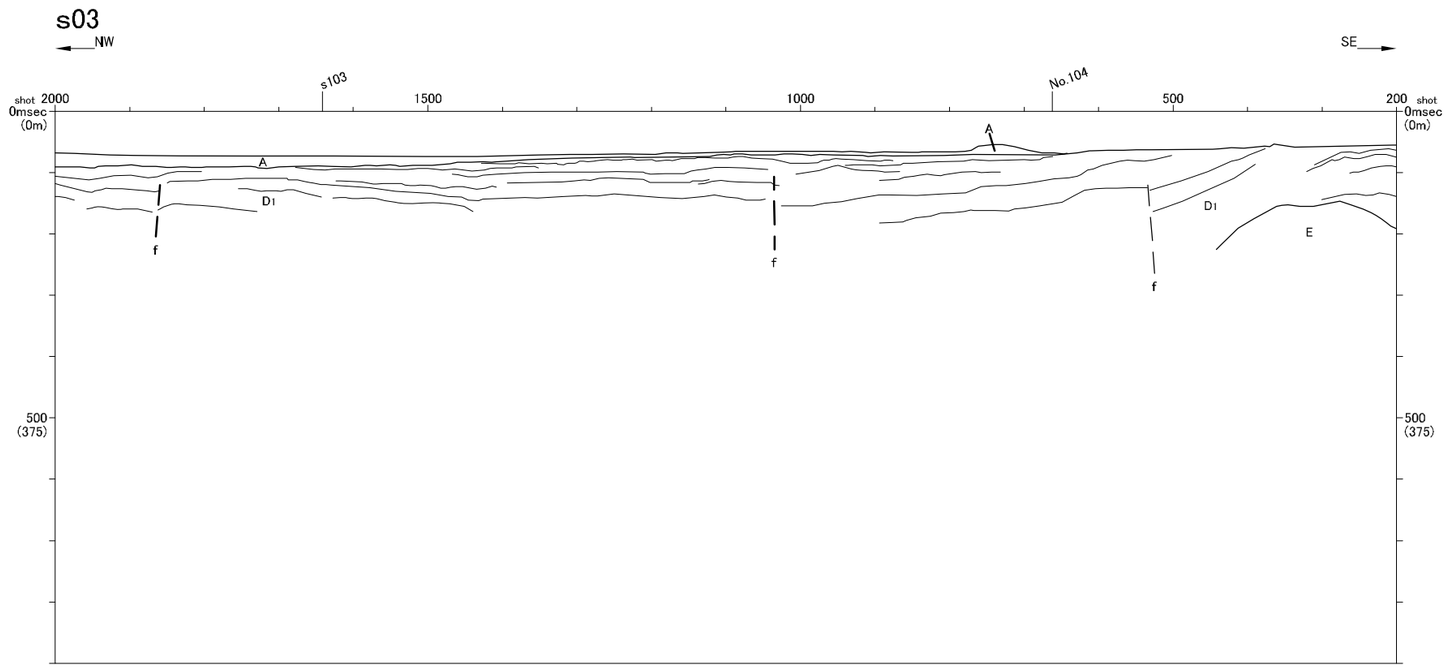


長島西断層・長島断層、笠山周辺断層位置図

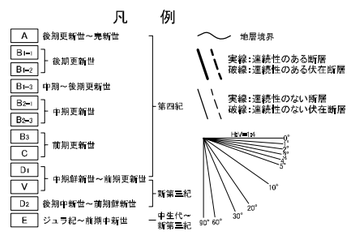
凡　　例

- 連続性のある断層
- 連続性のある伏在断層
- 連続性のない断層
- 連続性のない伏在断層
- 九州電力㈱によるマルチチャンネル音波探査測線（ＧＩガン、ウォーターガン）
- 九州電力㈱によるシングルチャンネル音波探査測線（ウォーターガン、スパーカ）
- L_Bリニアメント
- L_Cリニアメント
- L_Dリニアメント



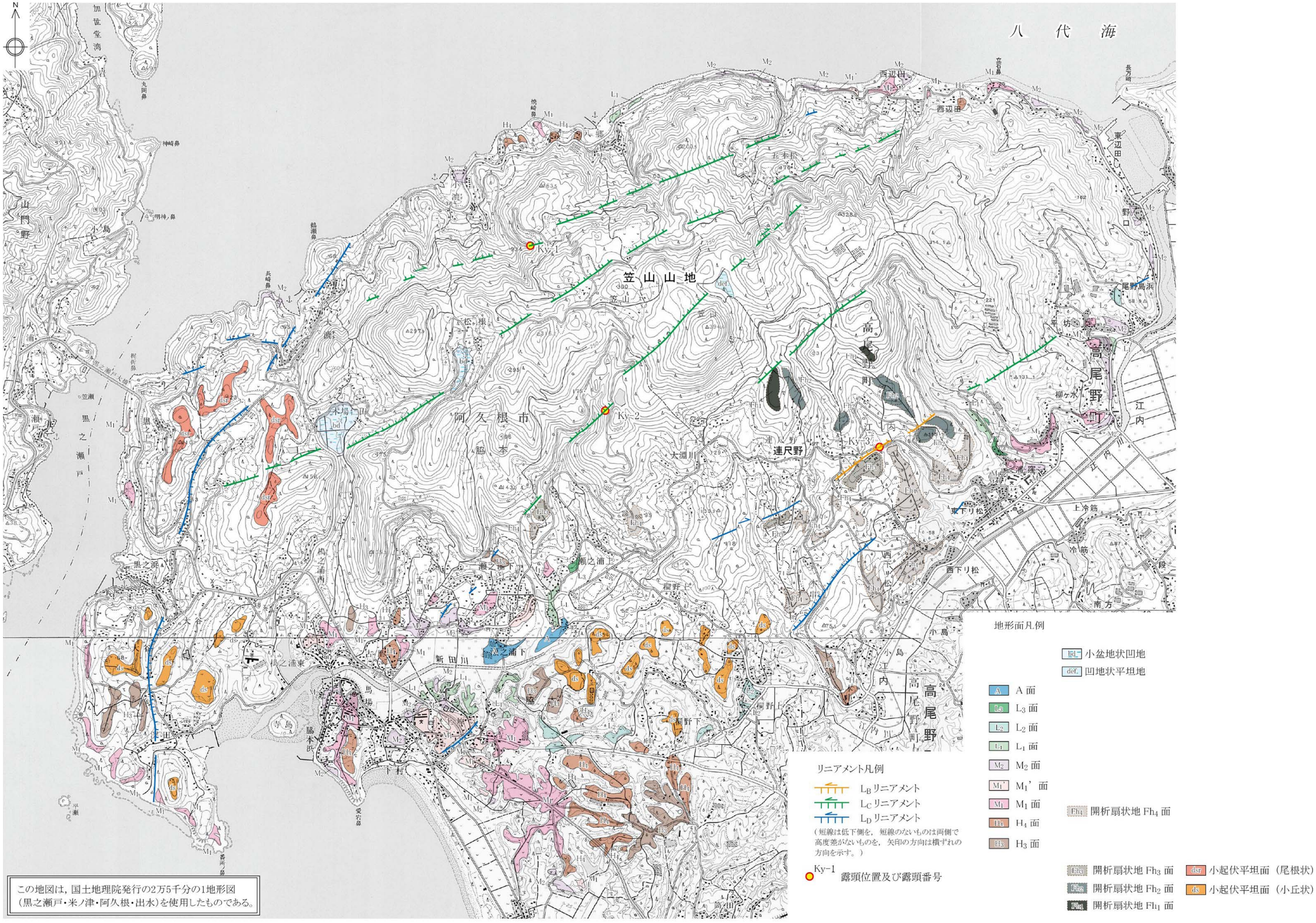


音波探査記録断面図

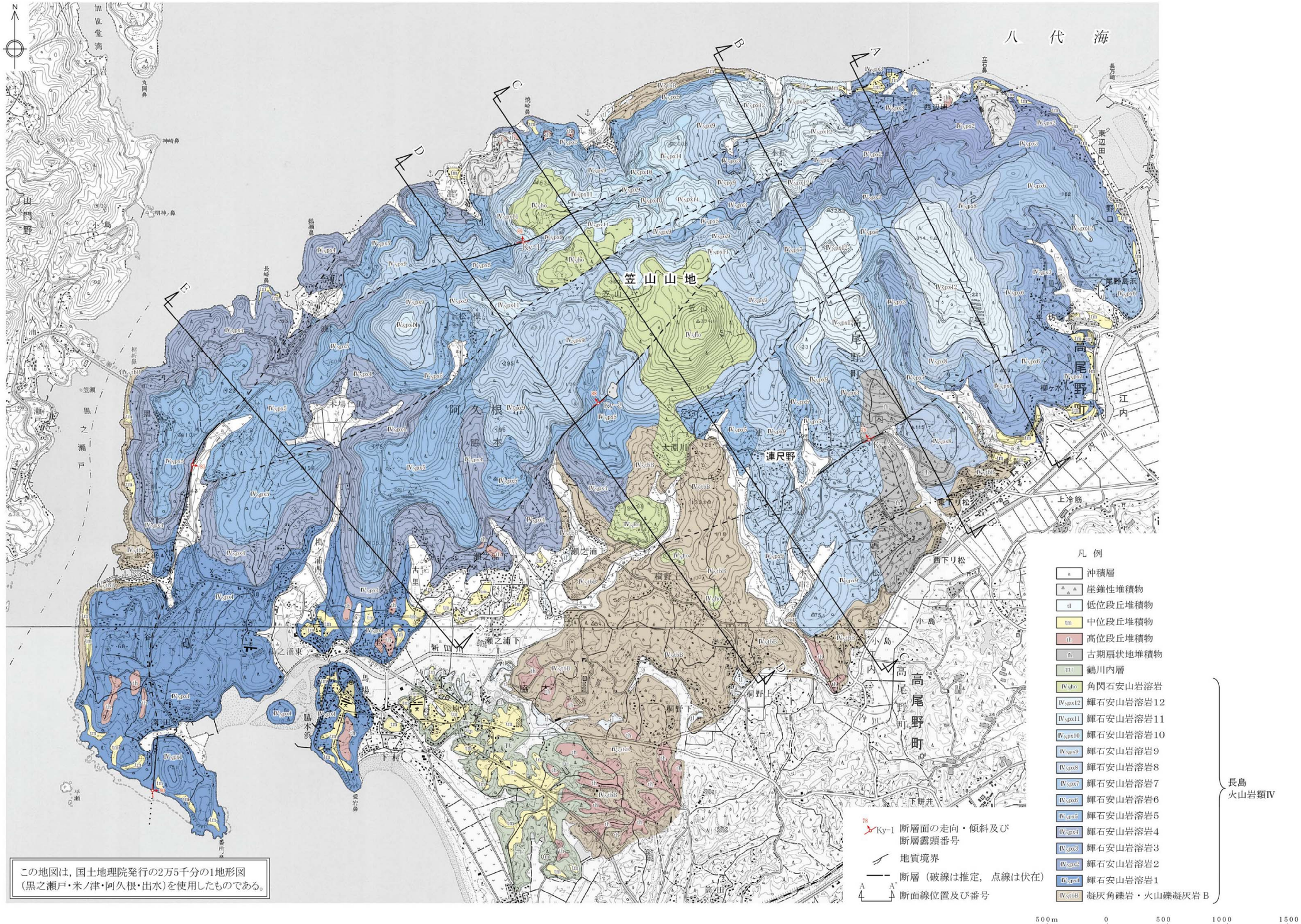


水涯線は、国土地理院発行の数値地図25000空間データ基盤（熊本・鹿児島）を編集したものである。

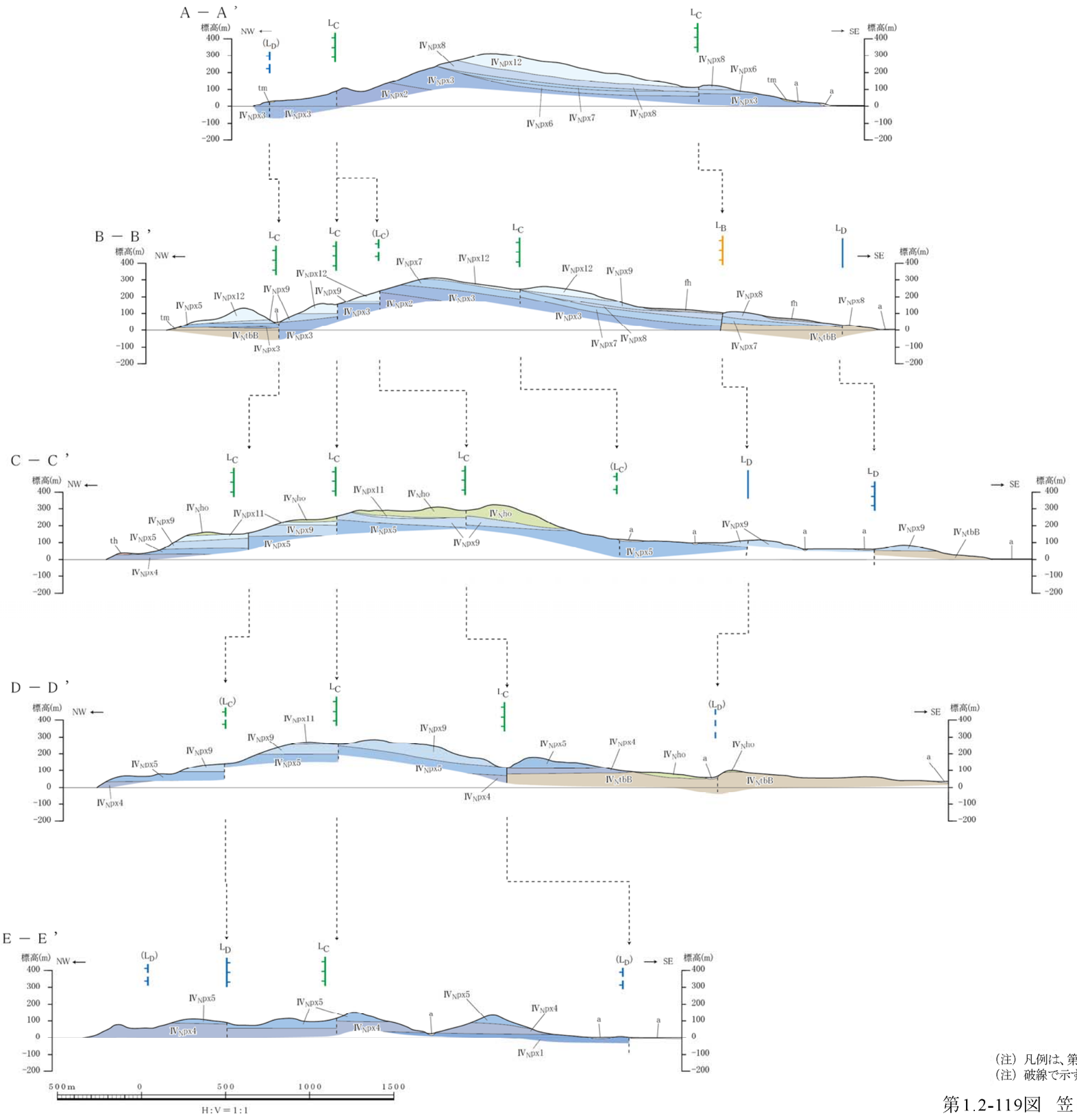
第1.2-116図　長島西断層・長島断層群、笠山周辺断層群海域延長部（s03測線）



第1.2-117図　笠山周辺断層群周辺の空中写真判読図

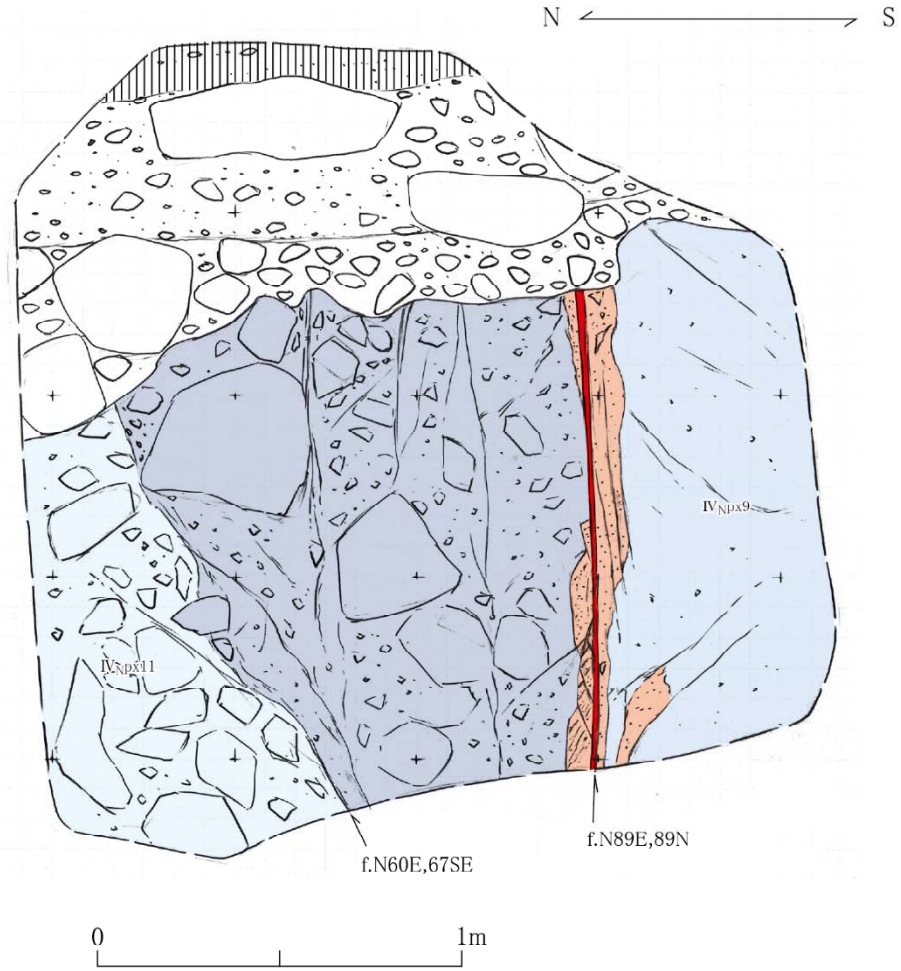


第1.2-118図　笠山周辺断層群周辺の地質図



（注）凡例は、第 1.2-118 図を参照。
（注）破線で示す（）付きの LD などは、リニアメントの延長位置を示す。

第1.2-119図　笠山周辺断層群周辺の地質断面図



北側の輝石安山岩溶岩11（長島火山岩類Ⅳ）と南側の輝石安山岩溶岩9（同火山岩類）とを境する高角度断層。
断層面は平面的であり，5mm～1cm程度の軟質粘土が認められ，断層面上には鉛直方向の条線が明瞭である。

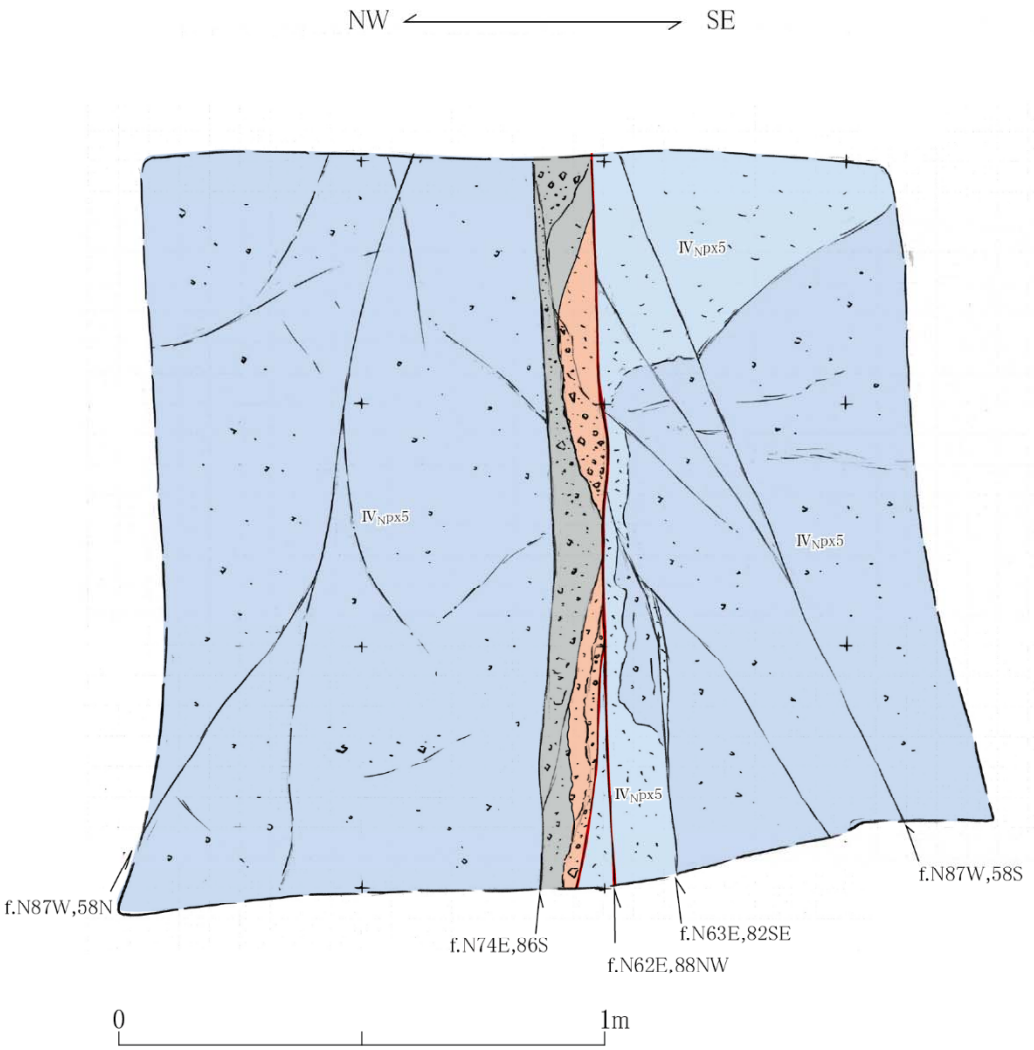
凡 例

- 礫混じり茶褐色土壌
- 角礫層
- 自破砕溶岩 } 輝石安山岩溶岩11
- 溶岩弱変質部
- 塊状溶岩 } 輝石安山岩溶岩9
- 含細角礫粘土質砂状破砕部
- 軟質粘土

（自破砕溶岩～塊状溶岩：長島火山岩類Ⅳ）

f.N89E,89N　断層面の走向・傾斜

第1.2-120図（1） 露頭スケッチ（Loc.Ky-1，阿久根市笠山北西）



輝石安山岩溶岩5（長島火山岩類Ⅳ）中の高角度断層。
断層面は平面的であり，幅1mm程度の軟質粘土が認められる。

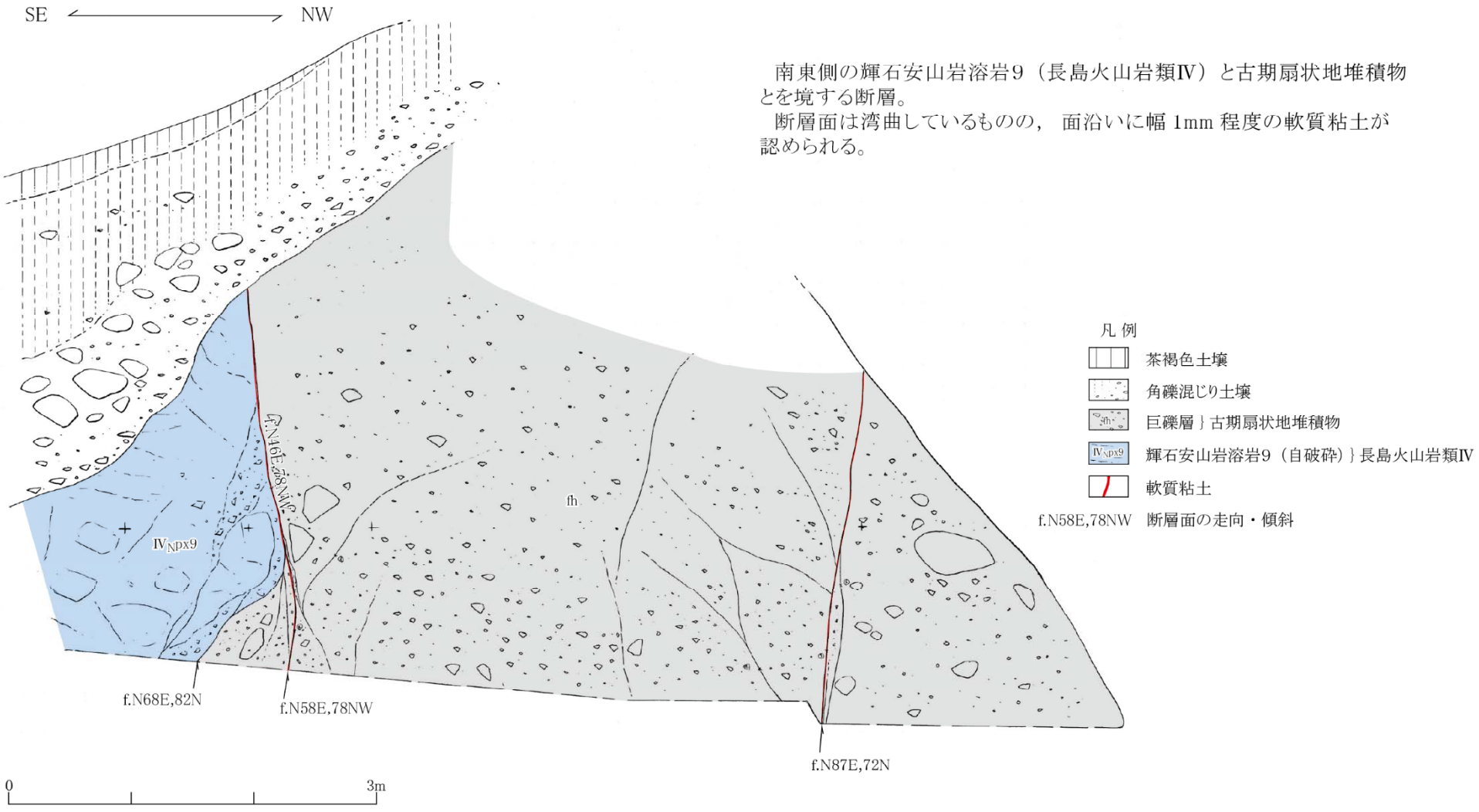
凡 例

- 塊状溶岩
- 黄褐色～赤褐色変質部
- 角礫破砕部
- 粘土質細角礫破砕部
- 軟質粘土

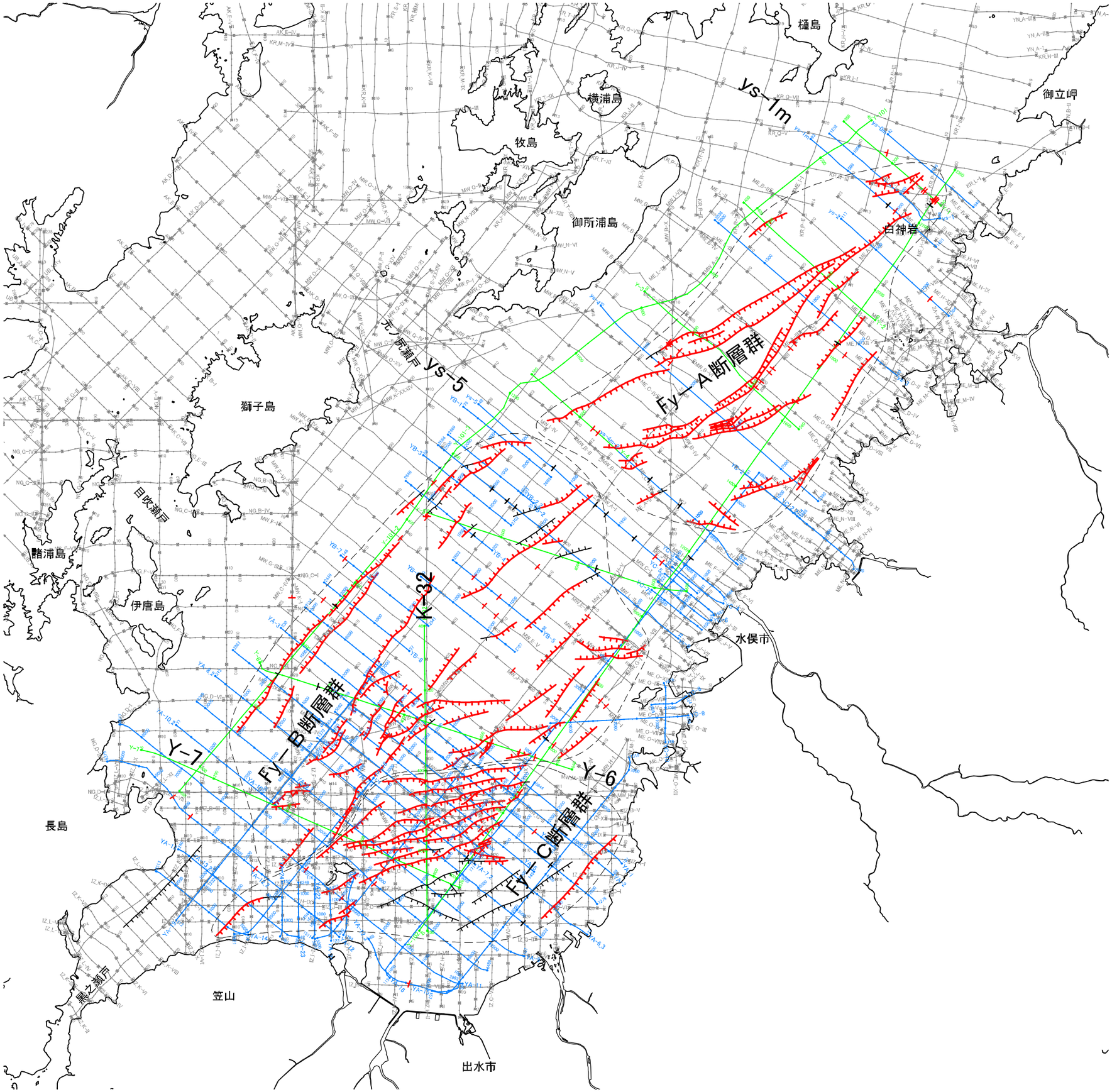
} 輝石安山岩溶岩5 } 長島火山岩類Ⅳ

f.N62E,88NW 断層面の走向・傾斜

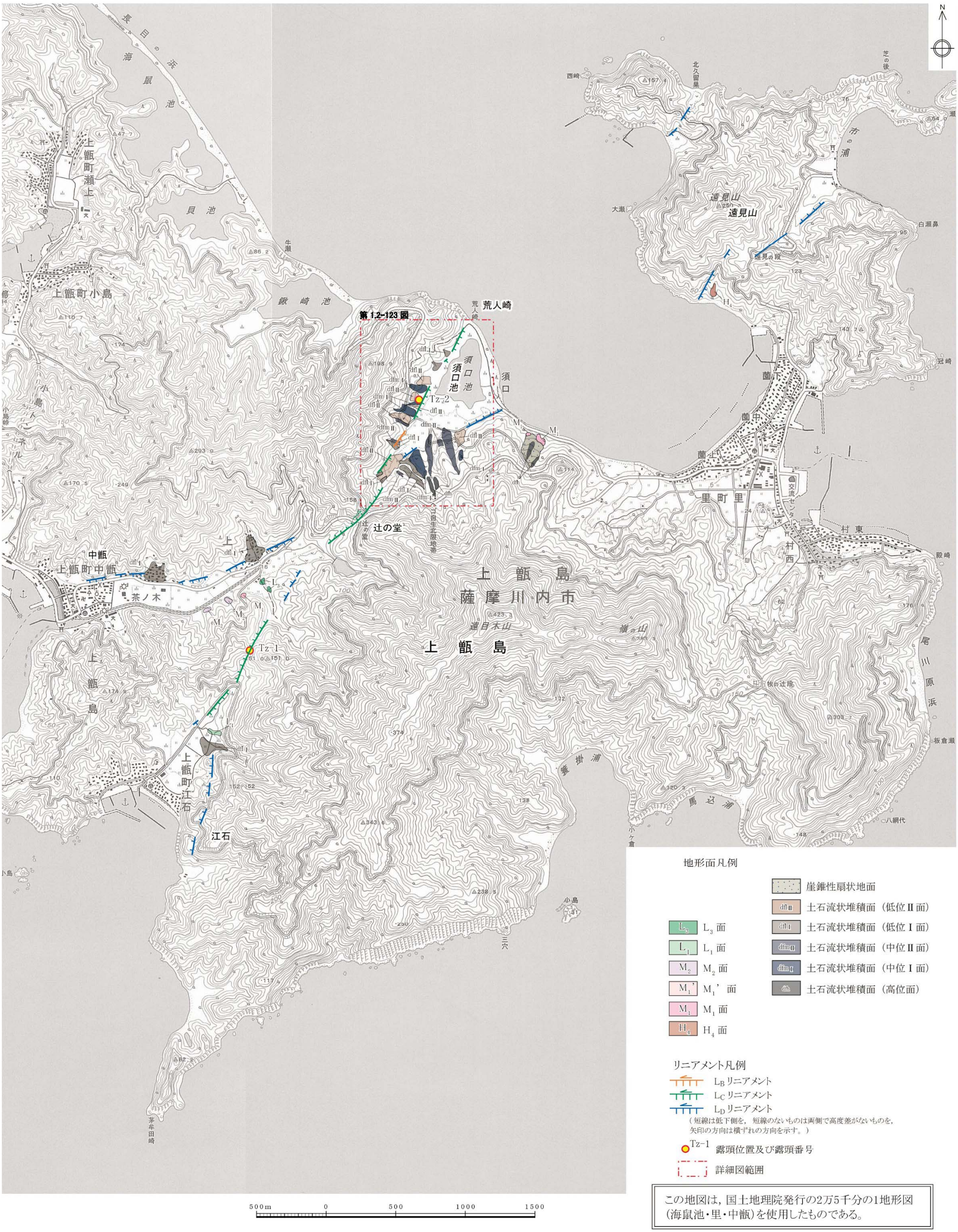
第1.2-120図（2） 露頭スケッチ（Loc.Ky-2, 阿久根市笠山南方）



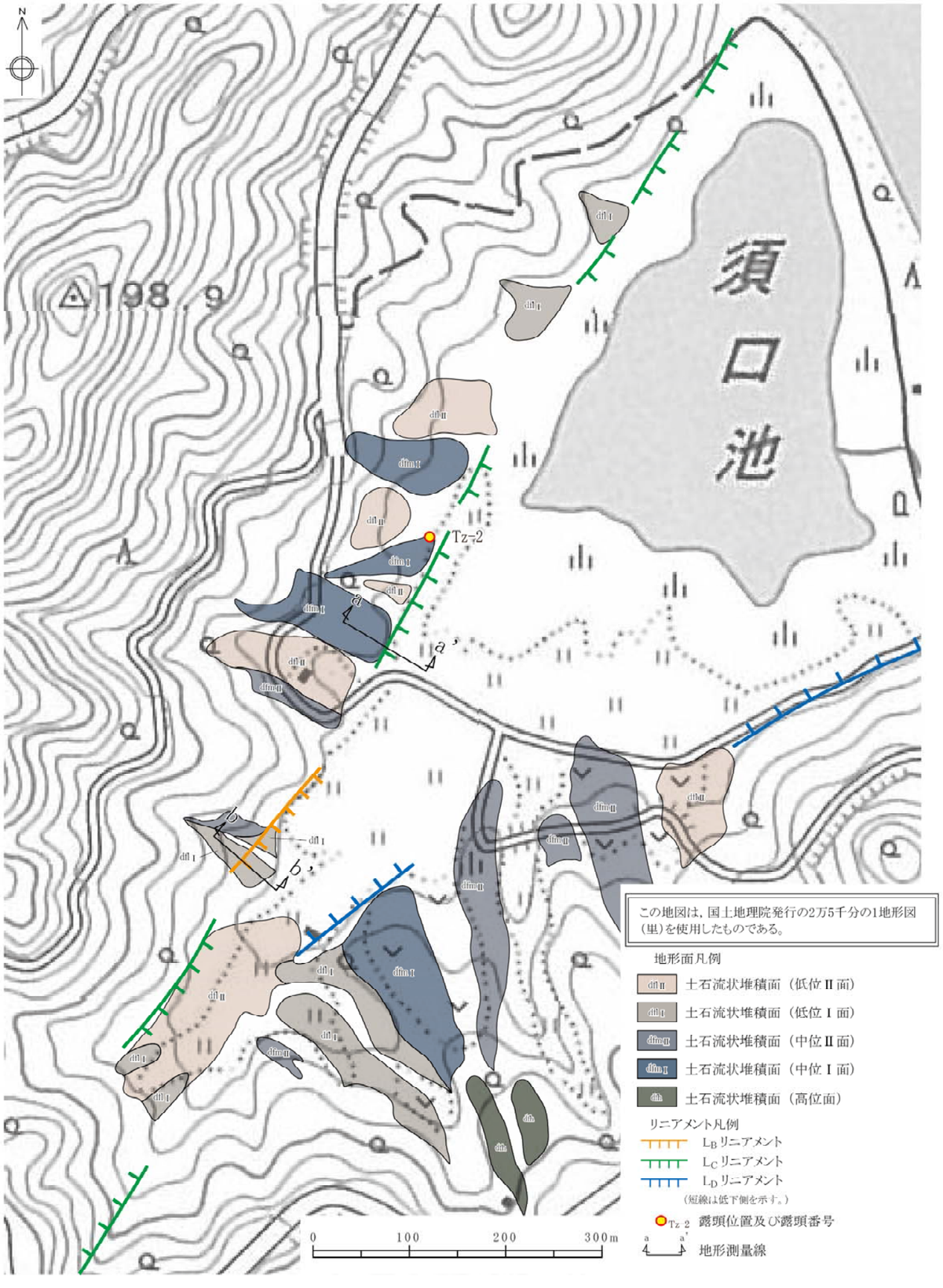
第1.2-120図（3） 露頭スケッチ（Loc.Ky-3，出水市連尺野）

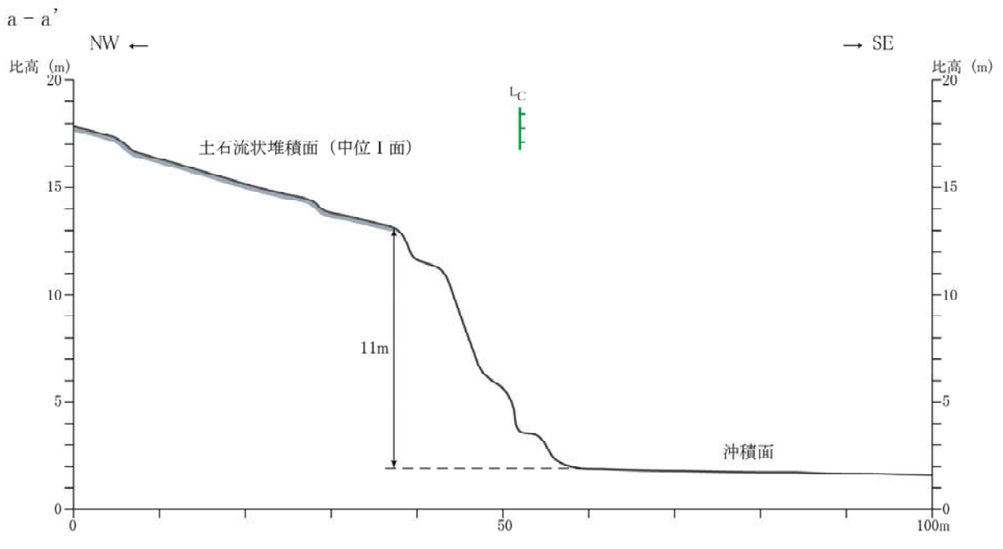


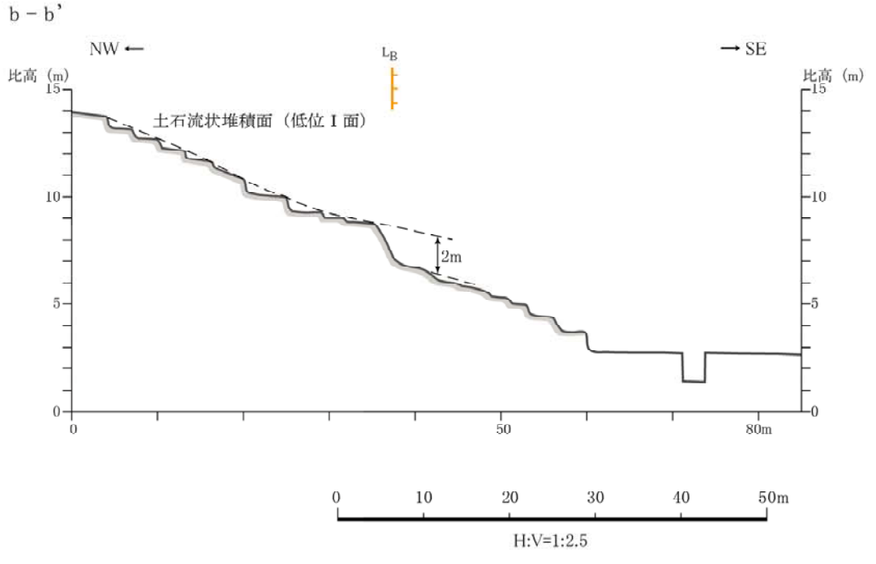
第1.2-121図　八代海の断層分布図



第1.2-122図　辻の堂断層周辺の空中写真判読図







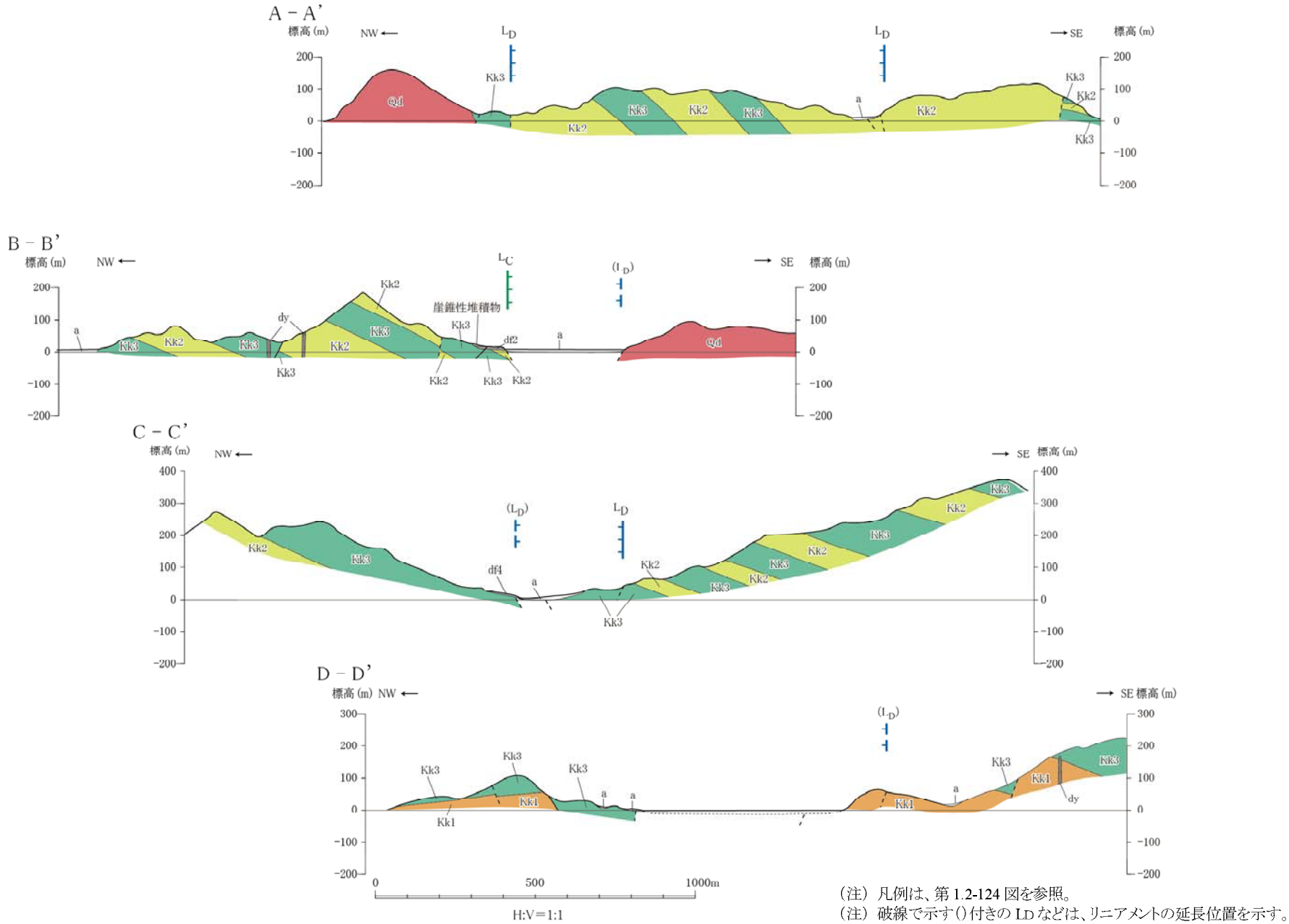
第1.2-123図　空中写真判読図・地形断面図（薩摩川内市須口池南西付近）

凡 例

- 沖積層
- 崖錐性堆積物
- df4 新期土石流堆積物
- tl 低位段丘堆積物
- df3 中期Ⅱ土石流堆積物
- df2 中期Ⅰ土石流堆積物
- df1 古期土石流堆積物
- tm 中位段丘堆積物
- th 高位段丘堆積物
- dy 貫入岩
- Kk3 泥岩優勢砂岩・泥岩互層
- Kk2 砂岩優勢砂岩・泥岩互層
- Kk1 含礫中粒～粗粒砂岩
- 上甑島層群
- Qd 石英閃緑岩
- 56 Tz-1 断層面の走向・傾斜及び断層露頭番号
- 14 層理面の走向・傾斜
- 地質境界
- 断層（破線は推定，点線は伏在）
- A A' 断面線位置及び番号
- 詳細図範囲

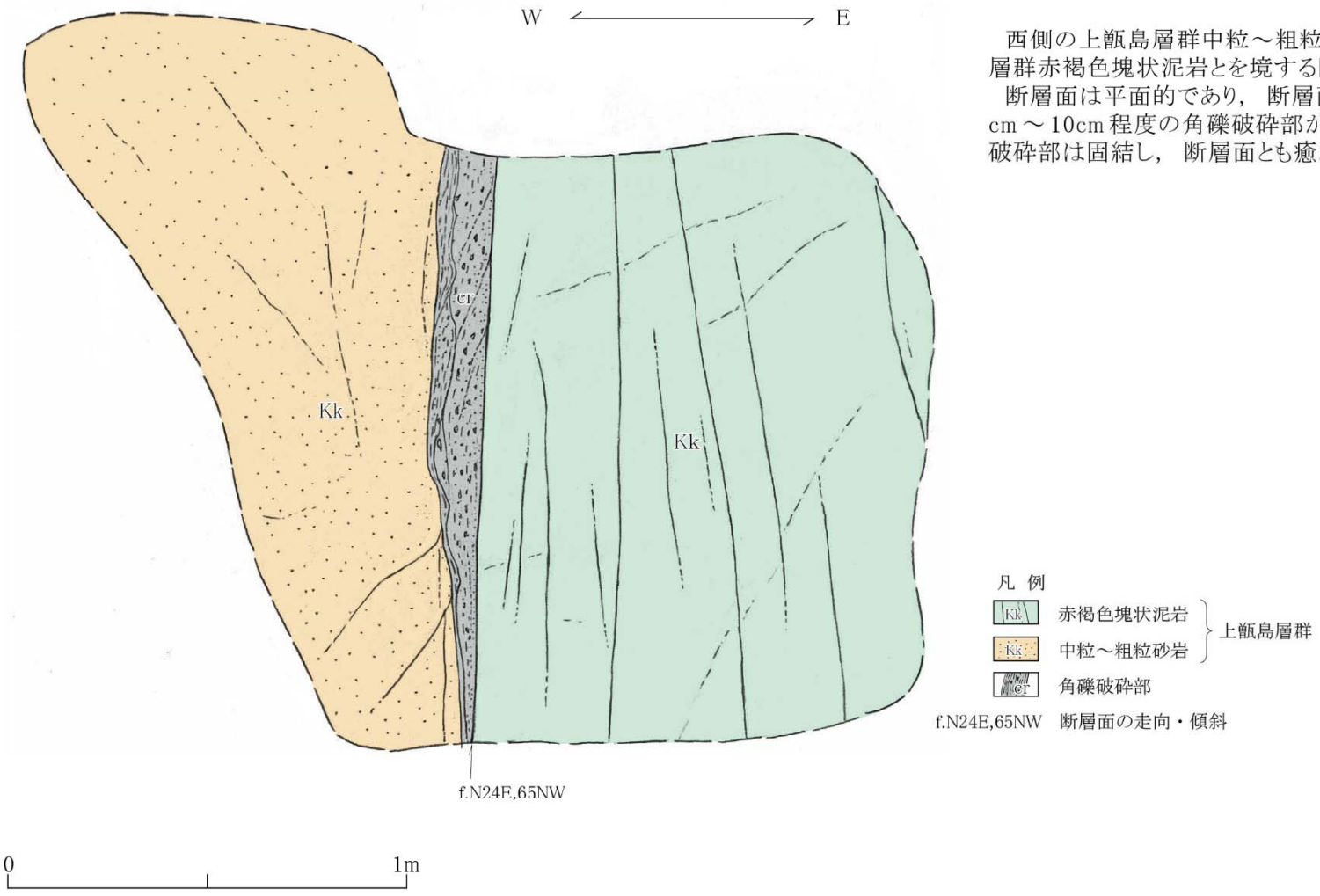
この地図は，国土地理院発行の2万5千分の1地形図（海鼠池・里・中甑）を使用したものである。

第1.2-124図　辻の堂断層周辺の地質図

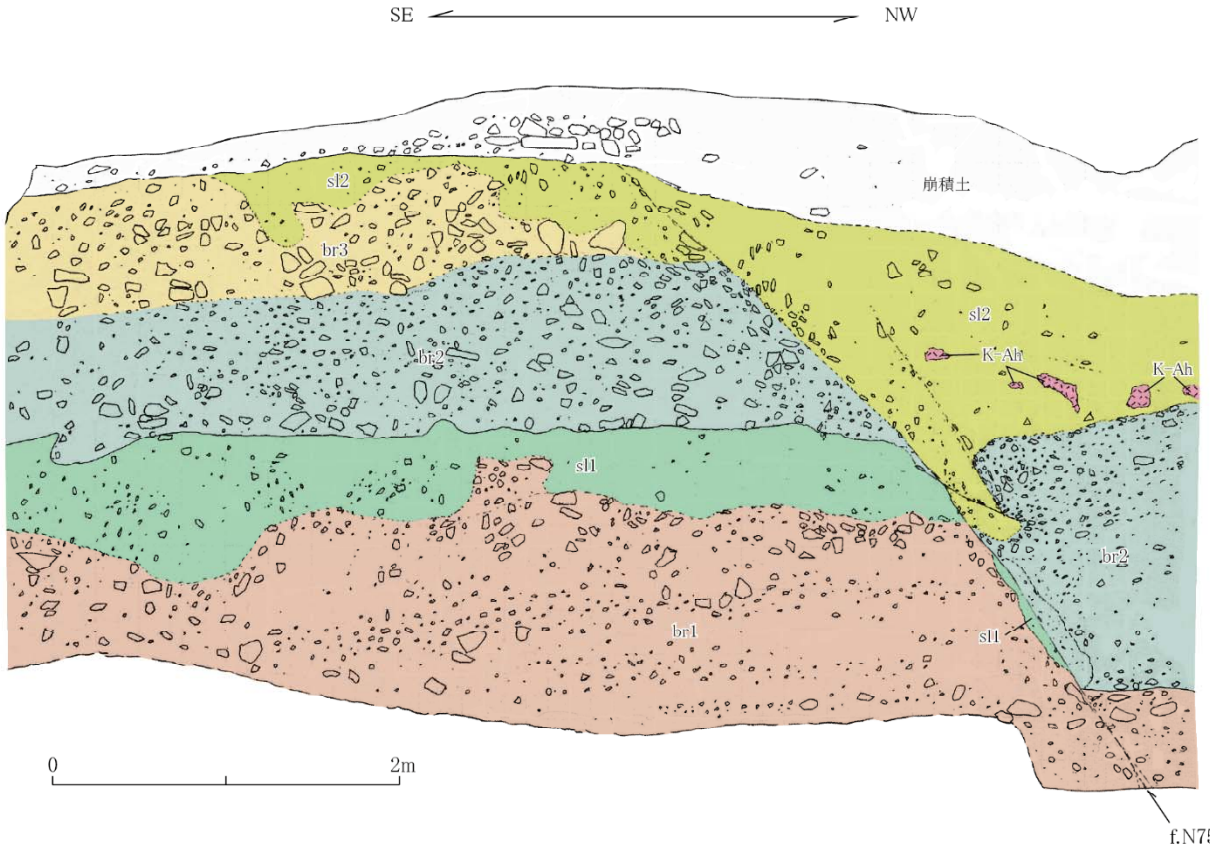


（注）凡例は、第 1.2-124 図を参照。
（注）破線で示す（）付きの LD などは、リニアメントの延長位置を示す。

第1.2-125図　辻の堂断層周辺の地質断面図



第1.2-126図(1) 露頭スケッチ(Loc.Tz-1, 薩摩川内市江石北方)

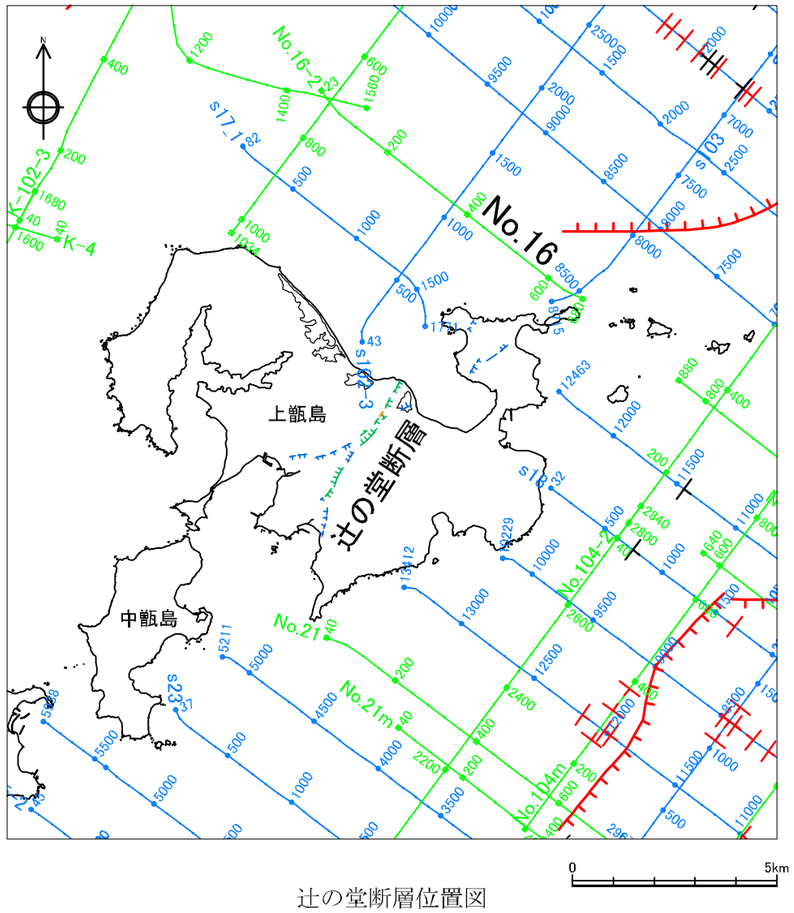


中期Ｉ上石流堆積物中の正断層。
断層は上位の新期土石流堆積物基底面に鉛直約 1m 程度の変位を与えており，新期土石流堆積物中に鬼界アカホヤテフラが挟在する。

凡　例

- sl2　角礫混じり暗褐色ローム質シルト層
- K-Ah　鬼界アカホヤテフラ
- br3　ローム質角礫層
- 新期土石流堆積物
- br2　角礫層
- sl1　角礫混じり灰色シルト層
- br1　シルト質角礫層
- 中期Ｉ上石流堆積物
- f.N75E,56N　断層面の走向・傾斜

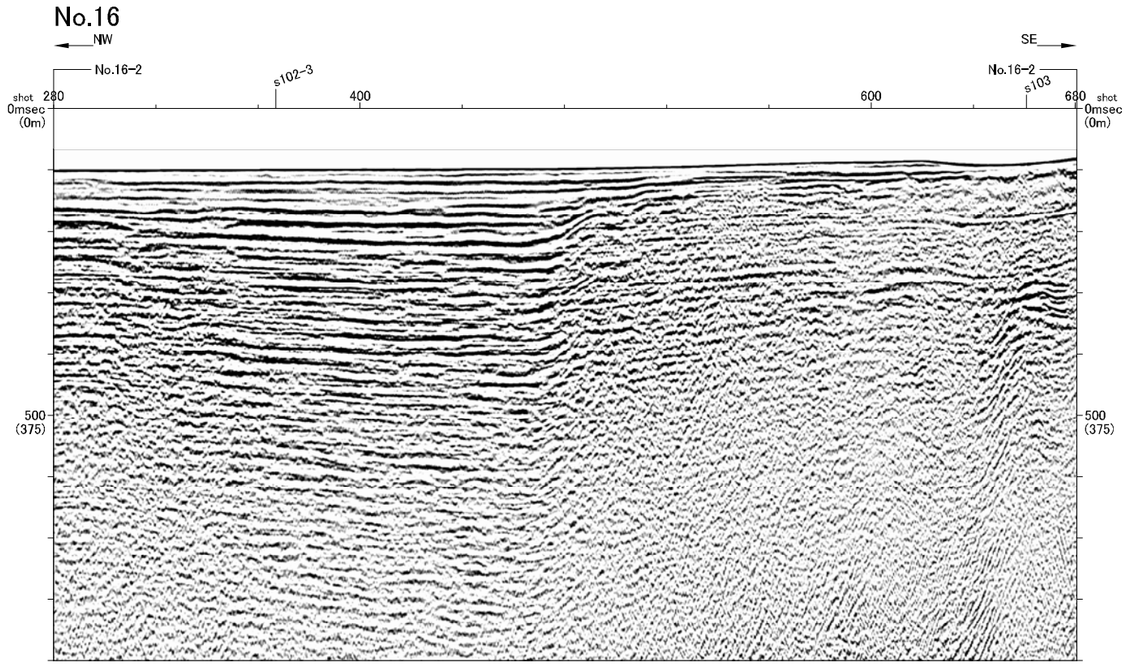
第1.2-126図（2） 露頭スケッチ（Loc.Tz-2，薩摩川内市須口池南西）

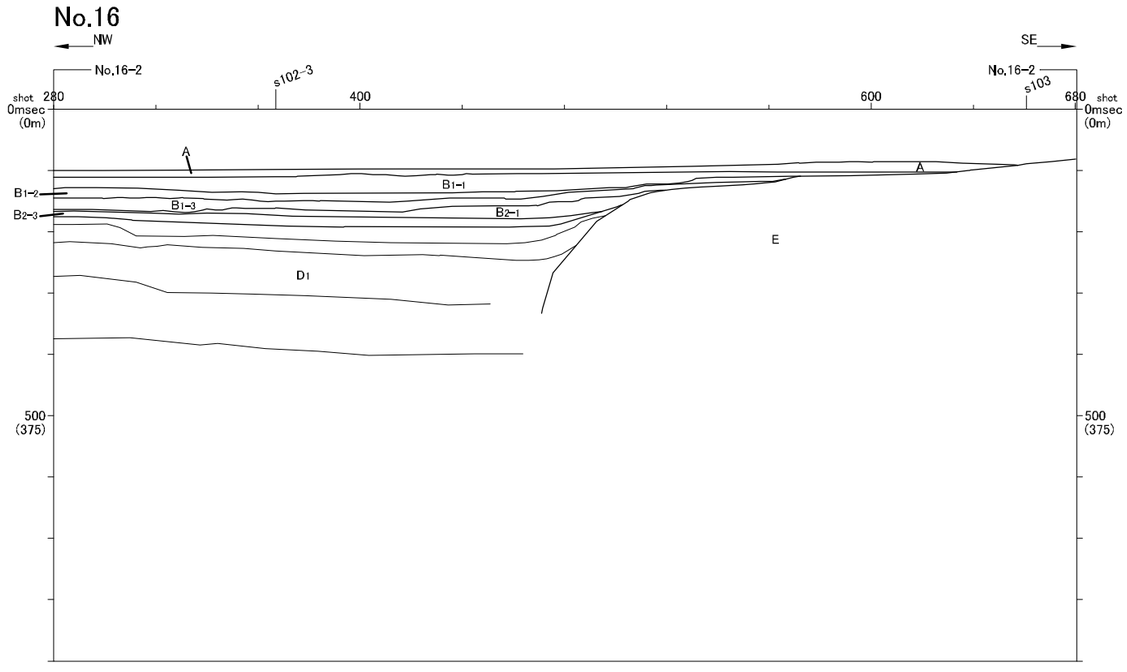


辻の堂断層位置図

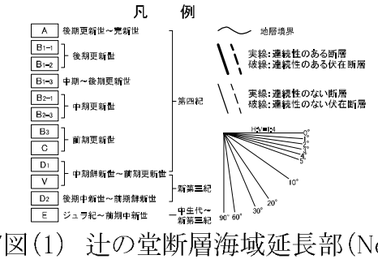
凡　　例

- 連続性のある断層
- 連続性のある伏在断層
- 連続性のない断層
- 連続性のない伏在断層
- 九州電力㈱によるマルチチャンネル音波探査測線（ＧＩガン、ウォーターガン）
- 九州電力㈱によるシングルチャンネル音波探査測線（ウォーターガン、スパーカ）
- L_Bリニアメント
- L_Cリニアメント
- L_Dリニアメント



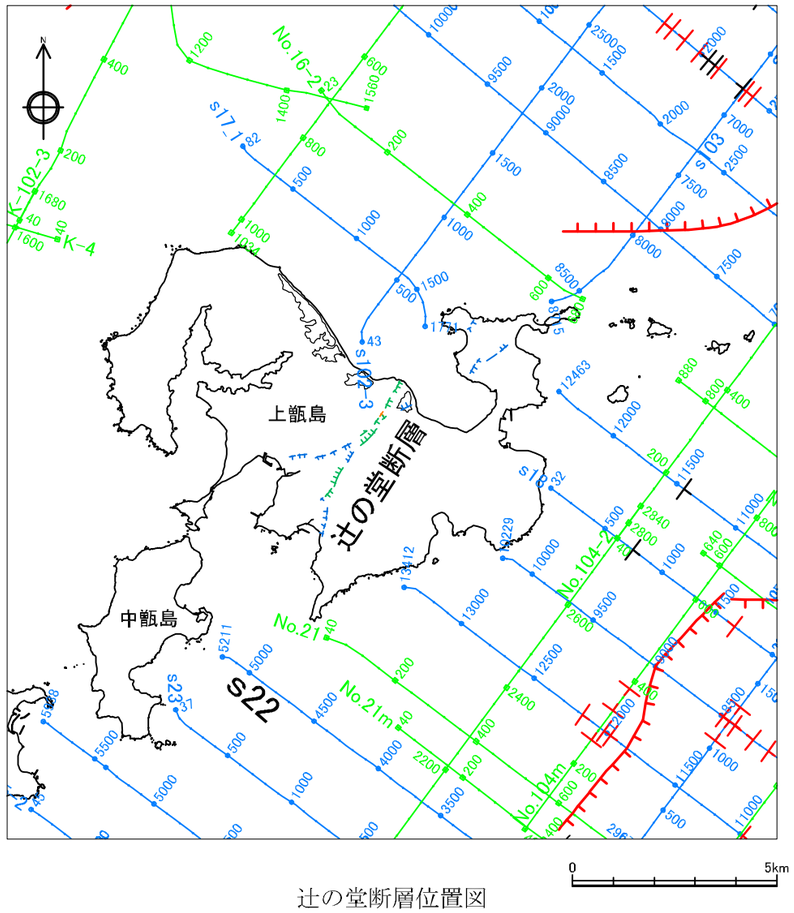


音波探査記録断面図



水涯線は、国土地理院発行の数値地図25000空間データ基盤（鹿児島）を編集したものである。

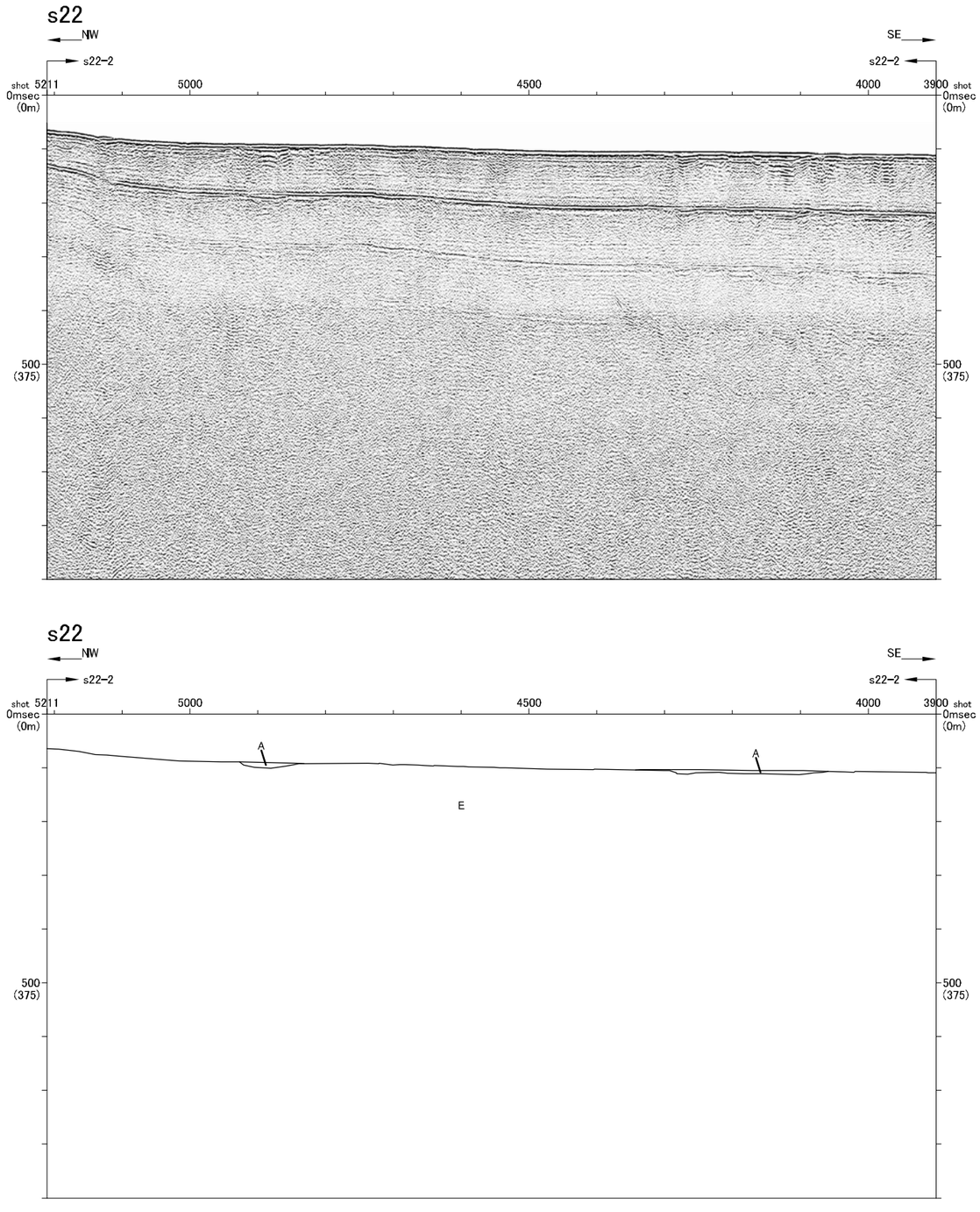
第1.2-127図(1)　辻の堂断層海域延長部(No.16測線)



辻の堂断層位置図

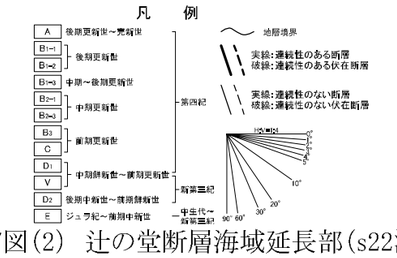
凡　　例

- 連続性のある断層
- 連続性のある伏在断層
- 連続性のない断層
- 連続性のない伏在断層
- 九州電力㈱によるマルチチャンネル音波探査測線（ＧＩガン、ウォーターガン）
- 九州電力㈱によるシングルチャンネル音波探査測線（ウォーターガン、スパーカ）
- L_Bリニアメント
- L_Cリニアメント
- L_Dリニアメント

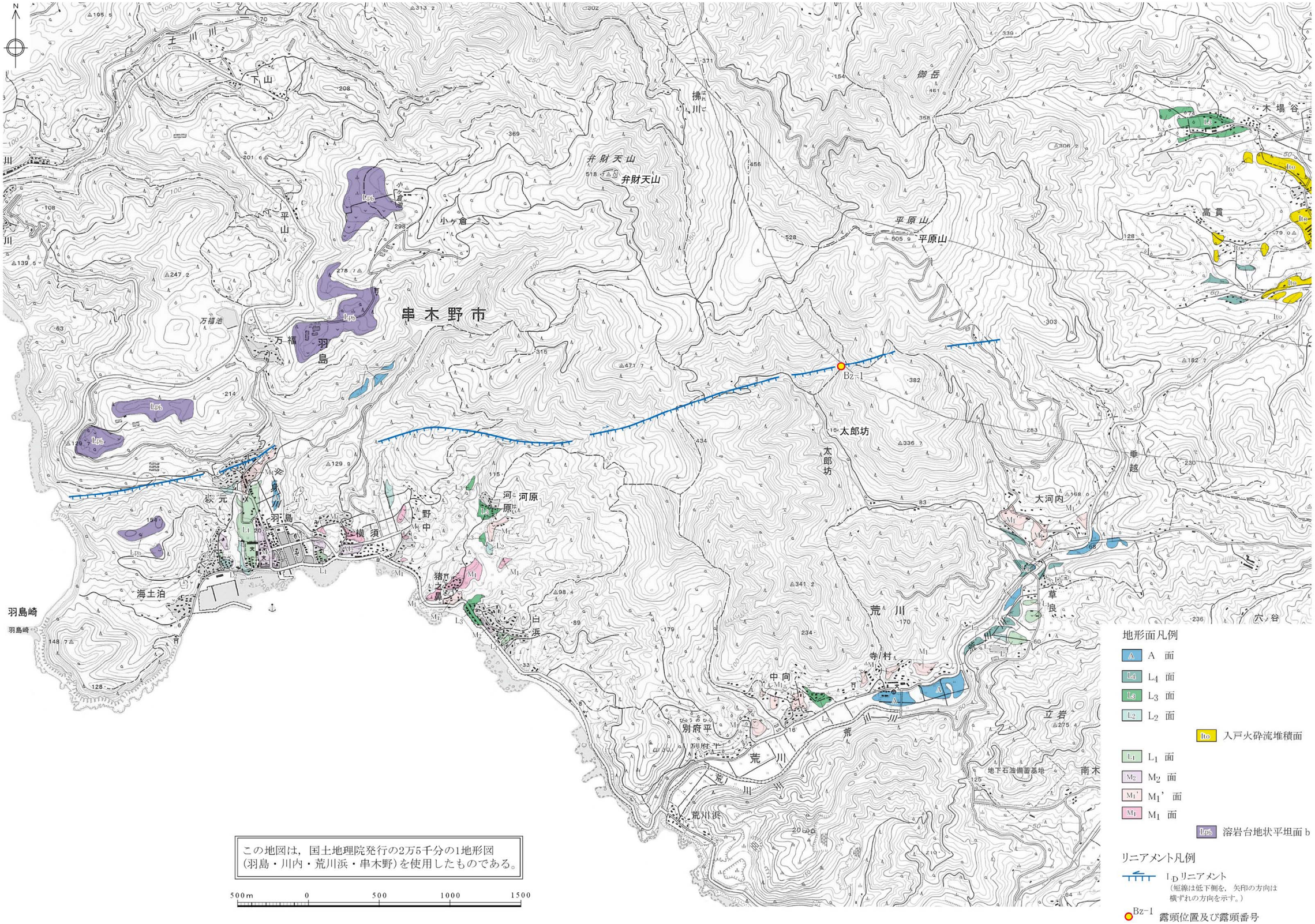


音波探査記録断面図

水涯線は、国土地理院発行の数値地図25000空間データ基盤（鹿児島）を編集したものである。



第1.2-127図(2)　辻の堂断層海域延長部(s22測線)



この地図は，国土地理院発行の2万5千分の1地形図
(羽島・川内・荒川浜・串木野)を使用したものである。

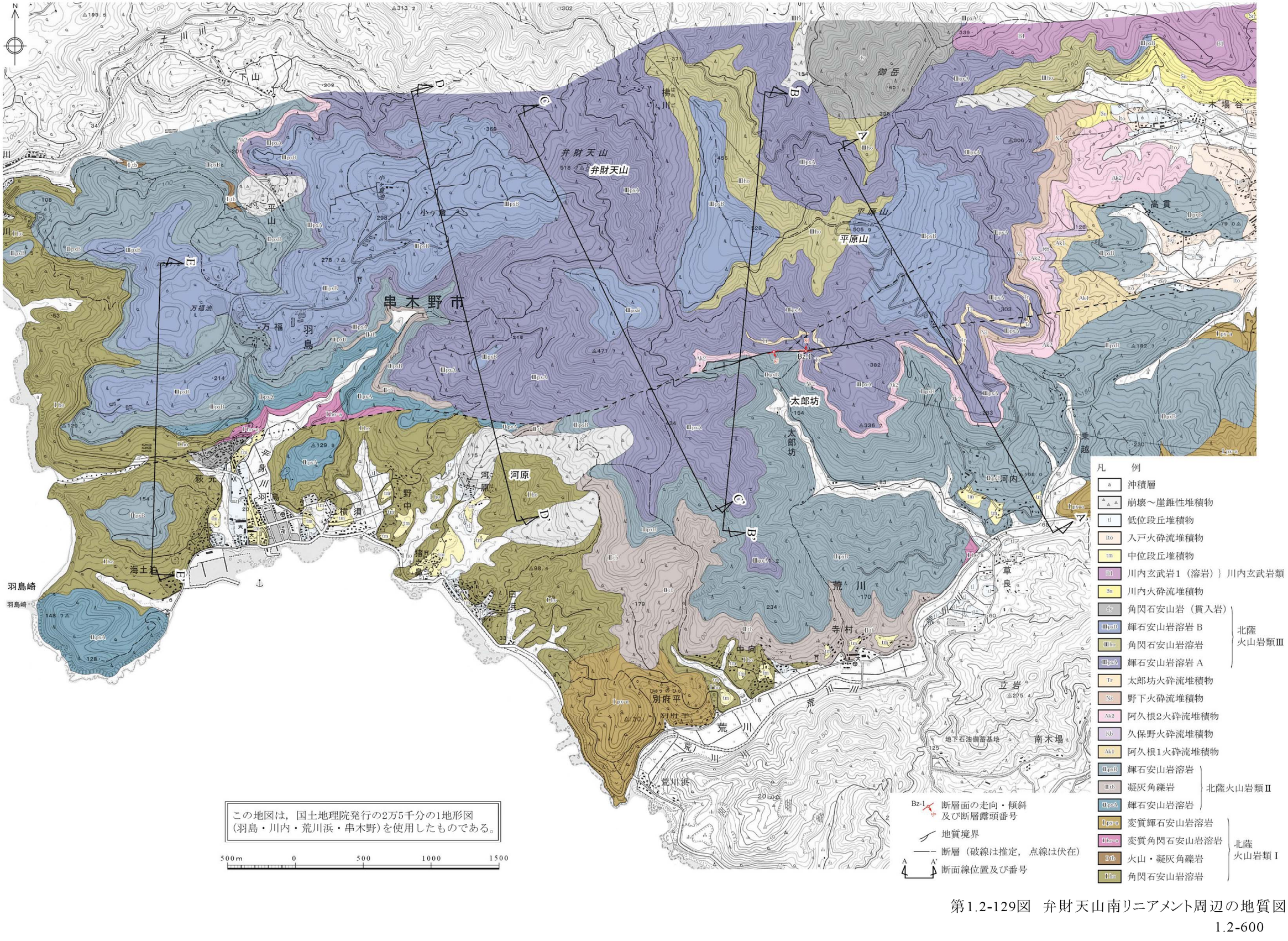
地形面凡例

- A 面
- L_4 面
- L_3 面
- L_2 面
- Ito 入戸火砕流堆積面
- L_1 面
- M_2 面
- M_1' 面
- M_1 面
- Lpb 溶岩台地状平坦面 b

リニアメント凡例

- l D リニアメント
  (短線は低下側を，矢印の方向は横ずれの方向を示す。)
- Bz-1 露頭位置及び露頭番号

第1.2-128図　弁財天山南リニアメント周辺の空中写真判読図



凡　例

a	沖積層
tl	低位段丘堆積物
Ito	入戸火砕流堆積物
tm	中位段丘堆積物
B1	川内玄武岩1（溶岩）｝川内玄武岩類
Sn	川内火砕流堆積物
dv	角閃石安山岩（貫入岩）
IIIpxB	輝石安山岩溶岩 B
IIIho	角閃石安山岩溶岩
IIIpxA	輝石安山岩溶岩 A
	｝北薩火山岩類Ⅲ
Tr	太郎坊火砕流堆積物
Ns	野下火砕流堆積物
Ak2	阿久根2火砕流堆積物
Kb	久保野火砕流堆積物
Ak1	阿久根1火砕流堆積物
IIpxB	輝石安山岩溶岩
IItb	凝灰角礫岩
IIpxA	輝石安山岩溶岩
	｝北薩火山岩類Ⅱ
Ipx-a	変質輝石安山岩溶岩
Ihpx-a	変質角閃石安山岩溶岩
Itb	火山・凝灰角礫岩
Iho	角閃石安山岩溶岩
	｝北薩火山岩類Ⅰ

Bz-1　断層面の走向・傾斜及び断層露頭番号

地質境界

断層（破線は推定，点線は伏在）

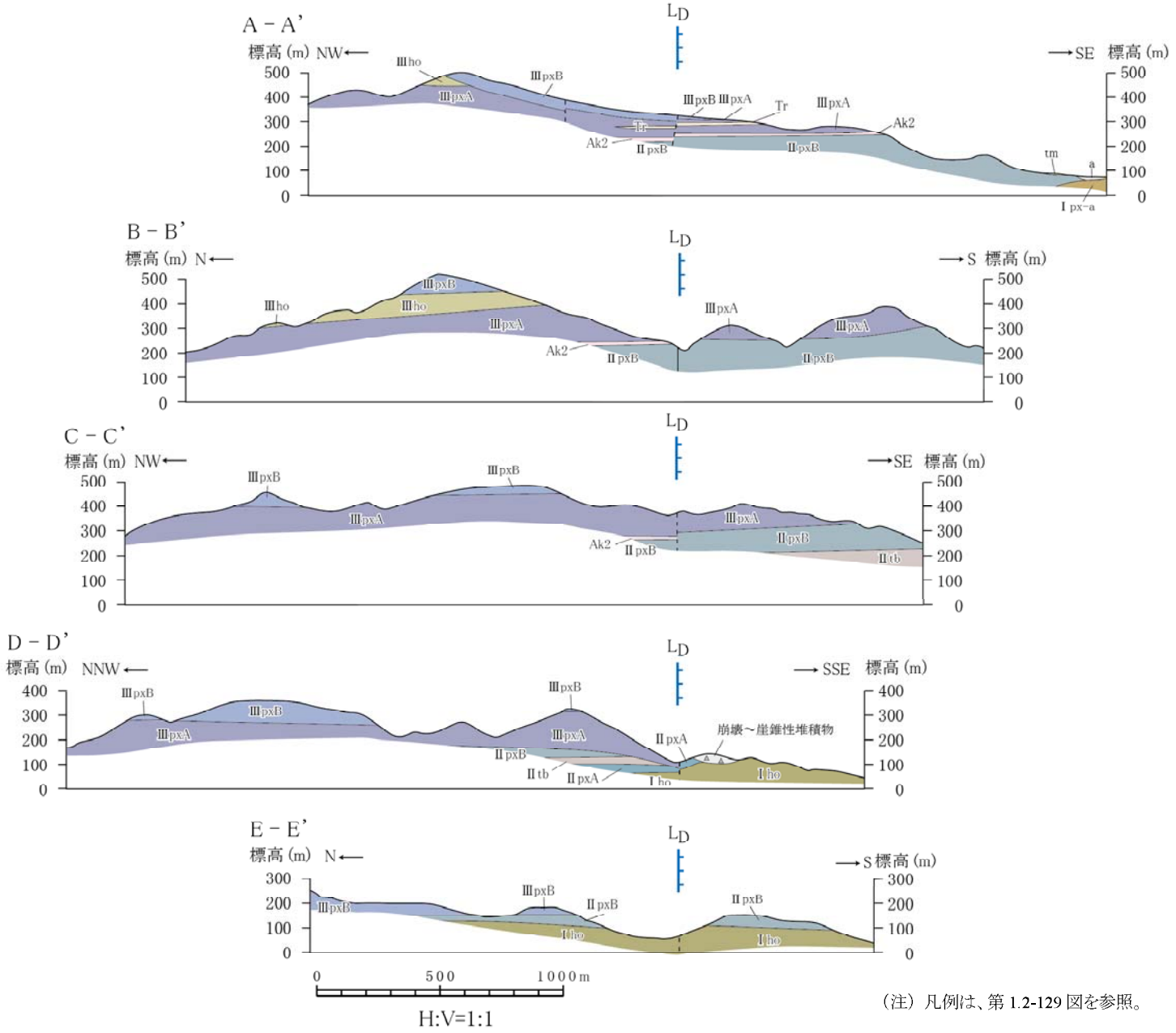
A　A'　断面線位置及び番号

この地図は，国土地理院発行の2万5千分の1地形図（羽島・川内・荒川浜・串木野）を使用したものである。

500m　0　500　1000　1500

第1.2-129図　弁財天山南リニアメント周辺の地質図

1.2-600



（注）凡例は、第 1.2-129 図を参照。

第1.2-130図　弁財天山南リニアメント周辺の地質断面図